新京日日新聞

夕刊　四月十一日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金　普通　一行壹圓五拾錢　特別　一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（３）三三〇五　營業局專用（３）三三〇二
發行人　十河忠
編輯人　松本榮勇
印刷人　水越内之介

蔣の四月十日攻勢 企圖完全に失敗

山西來襲の敵悉く擊破

【運城十日發國通】四月一日の全線攻擊に失敗した蔣介石は更に十日の攻勢進發の嚴命を下した結果九日夜半より十日朝にかけて山西南部地區では不統一ながら敵は各地に來襲し來つたが、わが警備隊はかねてこの事あるを察知し邀擊態勢にあつた爲完全にこれを反擊各地に敵を擊破し敵をして自らの墓穴を掘らしめた

一、十日午前三時解縣南方廿里嶺附近に百七十七師の約六百が來襲、藤室部隊はこれを反擊し潰走せしめた、敵屍廿、なほこの敗殘兵のうち歸順申込續出しわが方は夫々これを處理中

一、午前二時四十分李青庭指揮の百四師の約五百が夏縣々城に來襲、木越、村井兩部隊がこれを反擊潰走せしめた、敵屍廿

一、午前四時運城南方張村に百七十七師の敵來襲せるもわが反擊に死體十五を遺棄して潰走

一、同時刻頃安邑東方八キロ段村に約百五十の敵來襲、岩切部隊に擊退された、敵屍十

一、午前三時安邑東南方五里張店鎭、候王村附近に約八百の敵來襲せるも岩切部隊これを擊退す

一、午前四時夏縣北方一里に約一千の敵來襲、木越部隊に擊退さる、敵屍廿三、捕虜五

一、午前八時夏縣西北方一里下留村附近に敵約三百來襲與田部隊これを擊退す

一、午前五時聞喜西南三里水頭鎭方面に約三百、八將門に約八百の敵來襲あつたが何れも木越部隊に擊退さる

山西遊擊隊潰滅

【臨汾十日發國通】黃渥村、西陽村附近一帶に亘り三百の山西遊擊隊が蠢動をつゞけてゐるのを察知した趙曲鎭警備の清水部隊は八日朝來出動を開始しこれを完全に包圍、徹底的に潰滅、多大の損害を與へた、この戰鬪で僞縣長宋文賓及び役員二を逮捕した外遺棄死體五十、捕虜十四を得、武器彈藥多數を鹵獲した

石川部隊は同日萬安鎭西方五キロの家庄附近を掃蕩、次で萬安鎭西北七キロの西溜頭、東圈頭で第四百三十三團に屬する敵約二百を擊壞これを西北方に潰走せしめた

敵死十六、捕虜一、鹵獲品輕機一、同彈藥一千、小銃三、同彈藥五百九十、わが方輕傷二

山西討伐狀況

【太原十日發國通】清田部隊は九日午後九時南嶺底西方高地で百六十九師に屬する約一千の敵を攻擊頑强な抵抗を排除してこれを潰滅せしめた、敵死三百、わが方戰死三、支

山西省内三月中の綜合戰果

【太原十日發國通】山西省内各地におけるわが地上部隊の敵匪肅淸工作三月中の綜合戰果左の如し

△交戰回數三三八△交戰敵兵力九五、一三二△敵死六四六二△捕虜三〇六

ら二十餘時間に亘る激戰の末敵の營長以下四百餘名を文字通り一兵も餘さず潰滅、九日午後一時半頃これを占領した、敵死四十五

包頭東南で黃河渡河の敵を擊攘

【北京十日發國通】包頭東南四十キロ薩拉齊東南十八キロ黃河北岸地區警備隊は七日東南方の黃河を渡河中の二百の敵騎馬部隊を攻擊南方に擊攘した

南昌南方各戰線 逐次わが手中に歸す

【南昌十日發國通】萬家山の敵を潰滅した津田、中山の各部隊は十日早朝同山南麓を馳せ下り丘陵によつて抵抗する敵に猛擊を加へ午後一時には灘口渡（南昌南方十里）歷山熊（南昌東南十里）をそれぞれ占領、撫河、カン江間に橫はる水流の便を確保した、又布施、小原等各部隊は八日朝來更にカン江東岸の要地市汊街を猛烈に攻擊その死命を制しつゝあり、吉安に敗退した羅卓英は南昌南方戰線死守を躍起となつて命令しゐるものゝ徒らに士氣沮喪せる兵の反感を買ふのみで南方戰線は逐次わが手中に歸しつゝある

江北、廬山方面の敵を猛攻擊

【漢口十日發國通】江南の潰滅に呼應した江北京漢線西方地區でもわが精銳は蠢動する敵に對し鐵槌を加へつゝある即ち廬山西北方十五キロの猛畔店よりその西方五キロ余家灣、三〇四高地に至る一帶の山岳地帶を利して大規模の陣地を構築し反抗の機を狙ひつゝある敵第五戰區の先進部隊約四千に對しわが部隊は果然猛擊を開始し數日來連日果敢なる夜襲戰によつて逐次敵を制壓中であつたが、十日午前五時遂に敵の中心據點三〇四高地及びその西南方高地を占領し敵陣を潰亂せしめ引續き西北に向ひ攻擊を續行中である

津浦、京漢中間地區の敵を殲滅

【天津十日後國通】津浦、京漢兩鐵道中間地區の殘敵掃蕩中のわが部隊は任邱東々北約十六キロの鄭各莊で約四百の敵と遭遇、九日午後一時半か

南渡江の水田給水風車

國務院會議

第十六次國務院會議は十日午後二時會議室で開催、左記事項を可決した

一、軍需監察に關する件
軍需品生產に係る滿洲國行政系統に基く監督權と軍需品注文に伴ふ檢査權との行使を實質的に一元化する要あるに因る

一、法院組織法中改正の件、法院組織法施行法中改正の件、律師法中改正の件
文官試補の職務權限を定むるとゝもに司法部法學校の廢止、新京法制大學及び中央司法職員訓練所の設置に伴ひ審判官及び檢察官の任用規則等につき改正の要あるに因る

一、司法部職員訓練所官制
司法部職員を訓練養成する要あるに因る

一、文官令第百十八條の規定による現職者の特例に關する件中改正の件
司法部法學校の廢止に伴ひ同校に在學したるものにして新京法制大學に編入これを卒業したるものに對し從前と同一の任用資格を附與するの要あるに因る

一、司法部法學校官制廢止の件

一、滿洲土地開發株式會社法
大規模又は特殊なる技術を必要とする未利用地の開發事業を迅速且つ效率的に行ふため本會社を設立する要あるに因る

一、滿洲礦安工業株式會社法中改正の件
會社業務の圓滑なる遂行をはかるため理事增員の要あるに因る

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすの件
滿洲重工業開發會社の日本における第二回以降社債の發行を容易ならしめるため元金の償還並びに利子の支拂を保證するの必要ありよつて次年度に亘る契約を結ぶの要あるによる

チラナの臨時政府 全機能をム首相に讓渡

【チラナ十日發國通】アルバニア政府首腦がツオーグ一世と共に國外に逃亡した後をうけてチラナにはイタリーの庇護下に臨時政府が組織されたが、確聞するに、右臨時政府は政府のあらゆる機能をムツソリーニ首相に讓渡しイタリー國王エマヌエル三世に對しアルバニア國王を兼ねるやう要請する事となる模樣

ツオーグ一世ボルタニアへ

【ローマ十日發國通】サロニカ來電によれば、アルバニア國王ツオーグ一世は王妹及び約七十名の從者を隨へ九日午後フロリオを出發同夜遲くボロスに近き避暑地ボルタニア（ギリシヤ）に到着した

十日に至り地中海の英海軍根據地マルタ島では沿岸防備隊ならびに防空隊に非常呼集が發せられ、上陸中の英海軍將校水兵に即時本艦歸還命令が下された、一方スペイン領モロッコのタンジール港でも上陸中の英海軍將校に對し歸還命令を發し、又先般來英佛海軍共同の海軍祭に參列のため佛伊國境に近いマントン巷に碇泊中だつた英海軍巡洋艦マラヤ號も九日夜突如姿を消すなど、今や地中海における英海軍の動きは頗る活潑化し風雲急を思はせるものがある

外國船に僞裝の敵汽船十隻抑留

【上海十日發國通】我海軍當局では最近上海附近で外國船の名義を藉り運輸に從事しつゝある敵汽船に眼を光らして ゐたが、最近に至り之ら汽船が武器彈藥を遊擊隊に供給せる事實が判明したので、先づポルトガル國旗を掲揚せる汽船十隻を抑留取調べを開始した、取調べの結果を俟つて斷乎たる措置に出る模樣である

各種建設工作開始

伊軍の全ア進駐完成

【チラナ十日發國通】アルバニア進駐イタリー軍司令部は十日ヴアロナ上陸部隊はアルバニア中部の要衝ベラトを占領した旨發表した

【チラナ十日發國通】アルバニア進駐のイタリー軍は十日正午迄にユーゴースラビヤ國境に近きスクタリとその附近及びギリシヤ國境に近きコリツアを完全に占據した、かくてイタリー軍はアルバニア國土の大半に進駐を終つた譯で各種建設工作並にアルバニアのフアシスト化工作が軍事工作と並行して急速に展開しつゝある

【チラナ十日發國通】破竹のイタリー軍に抵抗を續けてゐたアルバニア武裝士民軍は九日來續々投降しつゝあり、イタリー軍は最早や戰火を交へる事なく順調に全アルバニア進駐を完成するものとみられる

上陸英艦將兵に歸還命令

【マルタ島十一日發國通】英國政府はイタリー軍のバルカン進出がギリシヤにも波及せんとする形勢に驚愕、急遽軍事對策を講じてゐる模樣だが

英國議會十三日召集決定

【ロンドン十日發國通】英國政府は十日午後、目下休會中の議會を四月十三日召集することに決定した旨發表した

英地中海艦隊精銳 四十餘隻に出動命令

【ロンドン十日發國通】イタリー軍のアルバニア進駐により地中海の戰略態勢は重大變化を遂げるに至つたが、イタリー軍が北阿リビアに集結しさらにドデカネーズ群島に待機してゐるとの報道に英國政府は外交工作と併行し地中海艦隊の精銳に出動命令を下し所謂警戒的手段を完了したと確聞する、スタナツプ海相は十日午後六時首相官邸にチエムバレン首相を訪問、艦隊の配備につき報告したが、地中海艦隊の現有勢力は主力艦四隻、航空母艦一隻、巡洋艦六隻、驅逐艦卅隻である

ルーマニア、トルコ外相協議

【イスタンブール九日發國通】ルーマニア外相ガフエンコ氏は八日朝ブカレストよりイスタンブールへ到着、先着のトルコ外相サラコグル氏と會見九日も引續き會談を行つたが會談終了後ガフエンコ外相は新聞記者團に對し左の如く述べた

われ〳〵はバルカン協商の枠内におけるルーマニア、トルコ兩國の共同利益の擁護に關して討議を行つた、會談の結果はバルカン協商政策が隣國との連帶關係と强化する目的をもつて萬難を排して續行されねばならぬことに意見の一致をみた但し未だ何等具體的協議を行つてゐない

なほ右會談内容は、ユーゴー及びギリシヤ當局にも夫々通告されたる事實より推して相當重視されてゐる

伊使節ブルガリアへ 獨使節トルコへ

東歐工作活潑となる

【ローマ十日發國通】確聞するに、イタリー政府は近日中に特別使節をブルガリアの首都ソフイアに派遣する豫定と いはれる、一方目下東地中海方面旅行中のゲツベルス獨宣傳相は來る十二日飛行機でイスタンブールを訪問し、さらにアンカラに飛ぶ豫定で、獨伊の東歐およびバルカン工作はいよ〳〵活潑となる形勢にあり、歐洲の震源地は次第に東方に移動しつゝある模樣である

伊の大動員

【ローマ十日發國通】イタリー政府はアルバニア出兵に伴ふ動員によつて現在既に百萬以上の軍隊を召集してゐるがこの補充としてこゝ數日來更に一九一二年兵から一九一四年兵に對して大規模の動員を行つた模樣で、目下召集されてゐるイタリア軍隊は平時來未曾有の數に達してゐる

駐日英大使 神戸に歸着

【神戸十日發國通】上海でカー駐支英大使と會見した駐日クレーギー英大使は十日午後七時神戸入港の郵船照國丸で歸任同夜は船中で一泊のうへ十一日燕で歸京の豫定であるが同大使は船中で語る

今回の旅にはこれまで屢々言明してきたやうに何等政治的目的はない、僅か往復一週間の旅行ではゆつくり話も出來なかつたくらゐで現地では日本軍と英國軍は非常に親密に事を運んでをり氣持よく思つた、英國の在支權益に關しては出先日本軍關係がわれ〳〵英國のため出來る限り便宜を提供して與れてゐる、今度の會談には政治的目的等あるはずがなく本國の對支政策は何等從來と變化はない

在奉天英總領事渡支

駐支カー英大使の重慶訪問、駐日クレーギ大使の渡支等東洋駐在英國外交官の動きが活潑化してゐる折柄奉天駐在英國總領事オスワルド・ホワイト氏は十一日午後五時十五分奉天發あじあで大連經由上海に赴くことゝなつた、同氏の渡支は目下重慶滯在中のカー大使と會見、滿洲の近狀を報告、英國の對支外交に資せんとするものゝ如く今回の渡支は事變勃發以來最初のことゝて注目を惹いてゐる

重慶政府外交部機構を改組

【香港十日發國通】重慶來電によれば外交部の現行組織は總務、國際、歐米、亞洲、情報の五司及び條約委員會に分れてゐるが、重慶政府は外交情勢の推移に伴ひこれを改組するに決し、目下行政院で審議中である、改組案の大要左の通り

一、條約委員會を條約司と改む

一、歐米司を改組して歐洲司及び美洲司（アメリカ）となす

一、亞洲司を改組して日本司及びソヴイエト聯邦司となす

中央禁煙促進委員會

斷禁實施策決定

民生部では十一日午前九時より國務院講堂にて第三回中央禁煙促進委員會を開催、先月廿二日の同委員會幹事會で決定した本年度阿片斷禁實施對策を中心に非常時に即應する新斷禁方針を審議決定した、出席者は張國務總理、星野長官以下各委員及び幹事で午前九時の開會に次ぎ張國務總理の訓示、星野委員長の挨拶があつて谷次長より昨年度實績並に本年度以降の事業計畫につき報告をなし、午後各委員の懇談を行つた

人事往來

着京

▲三川逸郎氏（理化學研究所）十日來京ヤマトホテル
▲弓場倭文人氏（營口紡織）國都ホテル
▲畠山一淸氏（荏原製作所）同
▲金井佐次氏（滿洲特產工業）同
▲寺戸善之氏（滿鐵社員）同
▲星隈繁一氏（三井物產）同
▲山雄英之助氏（滿鐵社員）同
▲龍野繁郎氏（同）同
▲北村和幸氏（日滿パルプ）同
▲坂田徹治氏（官吏）大都ホテル
▲中山勝之助氏（滿鐵社員）同
▲藤野雄氏（同）同
▲吉岡新太郎氏（商業）同
▲坂本登氏（同）同
▲栗倉長人氏（會社員）同
▲岡久雄氏（建築業）同
▲岩間啓次郎氏（材木商）同
▲高野與作氏（滿鐵社員）同
▲山本榮助氏（東洋木材）同
▲坪内作之丞氏（會社員）都ホテル
▲上原猛雄氏（官吏）同
▲又重底氏（同）同
▲淵野竹四郎氏（横濱ゴム製造會社）滿蒙ホテル
▲岡田實氏（土建業）同
▲神谷九兵氏（材木商）同
▲島田昇氏（製糖會社）同
▲高木淸三郎氏（同）同
▲葛和善雄氏（商業）三國ホテル
▲秋田政治氏（會社員）同
▲三町章二氏（同）同
▲近藤恭弘氏（商業）同
▲大原要氏（會社員）同
▲大須賀勝治氏（同）同
▲山田誠氏（同）ニユアジアホテル
▲西村謙二氏（同）同
▲川本良一氏（同）同
▲大谷一男氏（同）帝都ホテル
▲金岡甚三氏（機械商）同
▲松本松之助氏（寶石商）同

出發

▲松平信孝氏　十日大連へ
▲北林惣喜氏　哈市へ
▲栗山藤二氏　大連へ
▲平岡三生氏　同
▲飯田織氏　奉天へ
▲飯島茂氏　哈市へ
▲宗像良演氏　大連へ
▲酒井淸彥氏　奉天へ
▲羽山晴一郎氏　奉天へ
▲木村盛熊氏　鞍河へ
▲近藤謙三郎氏　哈市へ
▲岩崎初志氏　東京へ
▲正春鑛二郎氏　京城へ
▲宮島嵩氏　奉天へ
▲久本近次氏　大阪へ
▲坪井堅氏　内地へ
▲樋口靜雄氏　平壤へ
▲牧野正一氏　同
▲稻葉實氏　同
▲西山柳藏氏　哈市へ
▲森本敏雄氏　敦化へ

その日く

□ アルバニアの道もまたローマに通じてゐたのだ、その後の事態がそれを示す

□ さて地中海の水とテームス河の水との緊密の度如何は又別個の問題である

□ この歐洲情勢に悲觀するのが蔣政府、弱り目にたゝるもの續出

□ 米國は聞えのいゝことを言つてゐるが、軍需品を賣らうとほくそ笑んではゐないか

□ 一方あまり物も言はなくなつたソ聯がある、どう出るかを注視しよう

渡る世間に鬼は無し 善行家主も居る

河野善生堂醫院長の美行 店子の隨時立退條件で賣却

住宅の拂底にからんで家主と借家人の血で血を洗ふが如き醜悪な爭ひが國都の到るところに繰り展げられ四十萬市民に異常な衝動を與へてゐる時醜悪な爭を嘲笑するが如き痛快な家主美談がある——新京吉野町三丁目十二番地善生堂醫院河野五百里氏は一身の都合で同醫院を閉鎖して内地に歸國することゝなり、同醫院ビルを東邊道開發會社に十萬圓で賣却することになつたが、同ビル三階には約五十名の居住者があるので住宅難の今日直ちに立退きをせまることは人間として言ふに忍びず、特に會社との間に無期限隨時立退の條項を挿入して賣買契約を取交したのであつた、このことを傳へ聞いた五十名の居住者は河野氏の血も涙もある取計らひに感謝の涙を注いでゐる、なほ河野氏は既に内地に引揚げ目下妻女が居殘り殘務整理にあたつてゐるが、この美しい心やりについて左の如く語つた

引越して行くところがはつきりきまつてゐない人々にすぐ出て行つて下さいといふことは人間としてどうして申されませう、私達がかうして今日までやつて來たのもみんな市民の方々のお蔭ですもの、うちにゐる方には家が見つかるまで無期限で隨時明渡して頂くやう會社へ條件附でお讓りいたしました、入院患者の方々は市立醫院へ依頼いたしました

み嫌はれてゐた名うての不良であるが、十日夜ふけカフエ銀パレス前の小路において喧嘩の調子で通行人に喧嘩をふきかけ一杯ありつかうとしてゐるところを密行中の中央通署隈刑事が發見、取押へ目下嚴重餘罪を追及中

洗濯屋外交惡事

洗濯屋の惡外交員に注意——半島生れ鄭正(二三)は鐵道北洗濯店滿都工業所外勤員として雇はれ中各得意先より依頼された洗濯物を密かに入質しては滿人料理店蓮香班の妓女に現をぬかしてゐたが、十日午後七時頃三笠町四丁目附近の某質店に時價二百圓位の高級オーヴアーを入質せんとするところを、中央通署隈、原田兩刑事が發見直ちに取押へ目下取調べ中であるが、被害は約七八百圓に上つてゐる

トラック轢く

十一日午前九時半ごろ、市内東安屯景星街長安公司トラック一九五八號(運轉手梁學榮(二四)操縱)が吉林大街を吉林に向つて疾走中、南關警察署東方三百米の地點で、折柄北側より南側に路上を横斷せんとした吉林省長春縣は碑子溝居住康平氏(五七)と衝突、路面に轢き倒して大腿部を骨折全治一ヶ月の重傷を負はせた

新京神社の表參道 石疊式に改修

春の例祭までに竣工の豫定

我等の守護神、新京神社では既報の如く社務所の增築工事に工人達は大童活動中であるが、これと共に昨年以來の懸案であつた參道の改修工事にも着手した、參道改修はこれを石疊にしやうとするもので石はわざく吉敦線から運搬した御影石、その數二五貨車七千二百六十八個で一の鳥居から社殿までと南北兩門から社殿まで敷き詰めるのである

これが總工費一萬三千圓で柴田建築事務所の請負(施工河田石材店)で春の例祭五月十五日までに竣工の豫定であるが竣工の曉境内は一段と美化されるであらうと期待されてゐる【寫眞は參道の改修工事】

ネオンの虫 また一人あがる

春宵の盛り場を荒すネオンの虫がまた一つ擧つた——滿洲電業會社營業部勤務田代初男(二九)は日給二圓五十錢の薄給の身を顧みず連夜の如くネオン街に出入しては國都各機關知名士の名前を羅列し如何にも知人の如く吹聽し暗に威壓し、或は柔道三段だと腕をまくつて遊客を脅しなどしてただ酒をあふることを常習とし銀座新道附近のカフエーおでんや等は厄病神の如くい

訪日宣詔武道大會

第四回を來月二日擧行

滿洲帝國武道會新京支部主催第四回訪日宣詔記念武道大會は恒例に依り皇帝訪日の盛擧を記念して五月二日大經路小學校(弓道は滿鐵道場)に於て盛大に擧行されるが武道精神の鍛錬、國民精神の作興が切に要求される時局に當り多數の參加が希望されてゐる

◇大會規定

一、期日　五月二日午前十時半

二、場所　大經路小學校(但し弓道は滿鐵道場とす)

三、大會規定

1、種目　柔道、劍道、弓道

2、出場資格　新京在住の各團體にして選士は各團體所屬員たること、一團體より幾組出場するも可

3、出場選士數　柔道選士五名補缺一名　四段以下とす、劍道選士五名補缺一名、四段以下とす、弓道選士五名補缺一名、四段以下とす

4、團體編成法　段級順位とし(弓道を除く)順位の變更を認めず

5、試合方法　柔道劍道トーナメント式、弓道リーグ式

6、勝負方法　柔劍道一本勝負點取とす、但し大將は一點五分とす同點なるときは代表者を以て決す代表者戰は二回迄とし尚引分のときは抽籤又は優勢勝とす決勝戰の際は再試合を行ふ、再試合の場合順位の變更を認む、弓道は總點數を以て決す同點なるときは射詰を以て決す

7、柔道試合時間　大將七分、副將以下五分、代表戰は十分とす

8、審判規定　滿洲帝國武道會審判規定に依る

9、賞品

イ、團體優勝　柔、劍、弓道各々國務總理大臣旗を授與す(永久持廻り)個人賞

ロ、團體準優勝個人賞　新京支部長賞を授與す

ハ、參加賞　全員に授與す

10、出場申込　四月二十六日迄に新京特別市公署内武道會新京支部、電話二—六二二四)宛申込むこと

新京特別市スローガン

大國都建設を目指す新京特別市公署本年度最高目標はその内的充實に置くこととなり、于市長はこの程康德六年度の綱領として高尚の氣風、大家族主義、寡言實行の三大スローガンを一千署員に徹底せしめ明朗市政の實現に努力することとなつた

商業實務講習會

市公署行政科では滿人店員に簿記その他商業上必要なる學課の講習をなさしむるため四月十五日より七月十五日の三ヶ月間に亘り第二回滿人側商業實務講習會を開催することとなつた、募集人員は六十名資格小學校四年修了程度のもの、要項は左の如くである

一、講習時間　毎日午後六時より九時迄三時間

一、講習課目　商業簿記學、商事要項、日語(商業用語)

一、各科目時間割　毎週、商業簿記學九時間、商事要項三時間、日語六時間、計十八時間

一、課程修業者資格　修業證書を授與す(但し缺席三十日以上に及ぶものには修業證書を授與せず)

一、講師　商業簿記學講師、高鳴九氏(市立國民高等學校教師)日語講師、河口末一氏(滿洲銀行協會主事)商事要項講師、張雁行氏(本公會商工科員)

未來の指導員

義勇隊訓練生から選拔

一ヶ年の基礎訓練を終つた義勇隊員は近く順次小訓練所に移行し二ヶ年後は集團開拓民となつて大陸開發の鍬を揮ふことゝなつてゐるが、右集團開拓村結成に當つては各種の特殊技能者が必要であるにも拘らず將來におけるこの種技術者の大量補給は望み薄とみられるので、現在の訓練生中一中隊より各特技毎に二名宛位を選拔、養成の後二ヶ年後原中隊の定着村に歸り開拓村建設に必要な特技を提供することゝなつた

即ち開拓村の建設に當つては醸造、木工、建具、蹄鐵製靴、縫工、煉瓦等のほか畜産指導員、榮養指導員、看護指導員等が是非とも必要であるので、大訓練所終了の際甲種訓練所行、乙種訓練所行のほかに一ヶ中隊より部門毎に二名位を選拔二ヶ年の特殊技術訓練を施さんとするものであるだけに差當り右養成機關の設置が必要となつて來たので右養成機關として本年五月末までには大訓練本部附として左の如き種類の養成所を設置、近く入所養成員の人選を開始することゝなつた

即ち農耕班、畜産班、農産加工班、鍛工班、木工班の如きものを設置し、附設工場としては鍛工場、木工場、農産加工場、醸造工場、縫工工場、機械修理工場、煉瓦工場、蹄鐵工場、建具職練習場等が設けられ、各自專門的にこれが研究を行ひ、二ヶ年後は原中隊に歸り建設經營方面の指導員となるものである、このほか畜産方面の指導員養成は滿洲國關係當局に委託、種馬場、種畜場、牧場等において研究せしめんとするものである

種馬實地研究

全滿國立種馬場長の種馬實地研究は十一日午前十時より寛城子の國立新京種馬場に於て馬政局より遊佐局長を初め關係官、全國より馳せ參じた種馬場長等參集の下に種馬を中心に實地研究が行はれた【寫眞は遊佐馬政局長の種馬に對する說明】

滿鐵發行小册子 華府大學で教材

滿鐵では滿洲の實狀を廣く海外に紹介するためコンテンポラリー・マンチユリアを發行し東洋は勿論各出先機關を通じて全世界にこれを配布、英米はじめ各國の雜誌などに轉載されて好評を博して居るが目下在滿中のワシントン大學政治學教授ジヨンストン博士の口から圖らずも同大學においてはこの册子を最初から教材に使用してゐることが判明した

なほ同册子は一昨年以來滿鐵弘報課で發行、現在三卷二號廿册に及び滿洲を樞軸として大陸における日本の立場並に大陸事情を詳細に紹介したもので滿鐵當局もこの快報に大いに氣を良くし今後益々内容を充實して東亞の實情を全世界に闡明することゝなつた

青少年義勇隊寮母配給地決定

大陸の若き戰士の鄕愁を慰め愛の織手に義勇隊を撫育せんとさきに來滿、哈爾濱に向つた寮母一行卅六名は一旦哈爾濱に旅裝を解いたが、この程左の如く戀々各現地訓練所に配屬されることゝなり、何れも勇躍近く出發することゝなつた

嫩江訓練所—小山ミキノほか五名、哈爾濱訓練所—南部トヨほか五名、寧安訓練所—三野綾子ほか五名、孫吳訓練所—前田春枝ほか二名、勃利訓練所—木田京ほか三名、鐵驪訓練所—瀧川カオルほか五名、昌圖訓練所—松岡フミほか四名

住宅展覽會

國都の住宅難に對處する首都警察廳主催の住宅展覽會は來る六月一日から十日間寶山百貨店で開催と決定した

體育講習會打合

民生部では來る五月十日より吉林師道高等學校に於て第三回學校體育衞生講習會を開催することゝなり、十一日民生部會議室に於て講師打合會議を開き講習要項並に擔當科目時間等の打合せを行つた

そよかぜ號 バンコックへ

【廣東十一日發國通】イラン國への親善飛行第二コースを翔破して廣東飛行場に機翼を休めた「そよかぜ」號は快晴の十一日午前八時十分軍關係者その他多數の見送りをうけエンヂンの調子も好調に南支の空を衝いて出發バンコックへ向つた

釜山からの鮮魚 貨車輻輳で延着 量も少くて困ります

市民の食膳を賑はす鮮魚は大連釜山及び清津方面から輸入されてゐるが昨今の貨車輻輳から最も多く發送する釜山驛拔の鮮魚が四月一日からこれを一貨車拔とする事となつたでであつたが、これを制限して即ち從來釜山拔鮮魚は小口拔一貨車拔とするもので必然的に輸送の不便を感ぜられると共にその數量に於ても制限されてゐる、それよりもつと市民に影響する點は從來丸二日間で入荷されたものが現在では四日乃至五日間を要し延着が延着と言ふ情況である、延いては新鮮なよい品物をモツトーとする中央卸市場の使命に反する結果となり市場鮮魚部ではこの點頭を惱まし輸送の圓滑化に苦心考慮中であるが、いづれにしても、鮮な品物は市民の食膳に直接影響するものであり、速かなる對策を要望されてゐる、尙昨今の同市場に於ける入荷額は一日六、七千圓で入荷狀態及び天候の關係によつて相場にも影響し市民の台所にもたらす異變はないと言ふ

京圖線時刻變更

京圖線列車運轉ダイヤ中一部が左記の如く變更、十日より實施された

◇新京發圖們行二〇五列車前十時五分に變更(三十五分繰上)

◇圖們發新京着二〇六列車後七時五十二分に變更(二十二分繰下)

軟式庭球部スケジユール

來る廿三日コート開き

體育聯盟新京事務局では本格的スポーツシーズンを前にして各部のスケジユールを夫々決定したが、本年度軟式庭球部競技プランは左の如く四月二十三日又は三十日白山公園コートに於ける全新京庭球コート開きをトツプに遠征に大會に盛澤山な日程を決定した

△全新京庭球コート開き　四月二十三日又は四月三十日(白山公園コート)

△各個處對トーナメント大會　六月四日(白山公園コート)

△全新京春季選手權　六月二十五日(白山公園コート)

△奉天遠征　七月二日

△全滿都市對抗　七月十九日(白山公園コート)

△鞍山來征對抗　七月二十三日(白山公園コート)

△哈爾濱遠征　七月三十日

△電々總裁杯大會　八月五日、六日(電々コート)

△吉林來征對抗　八月十三日

△滿人選手權大會　八月二十日(白山公園コート)

△全滿中等學校選手權　八月二十七日(白山公園コート)

△OB女子大會　九月十六日(白山公園コート)

△新京選手權大會　九月十七日(白山公園コート)

△全滿選手權大會　九月二十二日(未定)

△納會　十月一日(未定)

軍官學校入校式

陸軍々官學校豫科生徒入校式は來る十四日午前十時十五分から于治安部大臣臨席左の順序により擧行される、開式の辭、國旗敬禮、國歌合唱、勅諭捧讀、校長訓辭、治安部大臣訓辭、最高顧問訓辭、來賓祝辭、閉式

如雲一行吉林へ

浪曲界の大御所であり武士道鼓吹の第一人者であゑ桃中軒如雲一座は豫定の如く十日午後六時より記念公會堂に於て華々しく開演したが、定刻前より既に超滿員の盛況を呈し更に十一日は吉林、十二日は新京協和會館に於て中央銀行員の總見を催す筈である、尙ほ十日の開演に際し各方面より寄せられたる御後援に對し如雲後援會として深く御禮を申上げると共に今後一層の御指導を希望すると

小橋東京市長辭表提出

【東京國通】病氣療養中の小橋東京市長は十一日午前松永東京市會議長宛に正式辭表を提出した

櫃尾齊市副市長

新京特別市會計科長から齊々哈爾市公署副市長に榮轉の櫃尾信次氏は十一日挨拶に來社した、赴任は十三日あじあで四平街經由

直川大佐來社

大使館教務部へ着任の陸軍歩兵大佐直川文吉氏は十一日挨拶に來社した

あす(十二日)

▲協和會動員大會會議　午後二時より於國防會館

▲馬政局種馬場長會議　於日滿軍人會館第一日

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠(大阪)▲七・四〇漫才「維新漫才史」井口利夫外▲八・〇〇獨唱と合唱と管絃樂(東京)▲八・四〇尺八▲九・〇〇浪花乃木大將と渡し守」(大連)武藏野榮華

市川猿之助一座 開演愈よ迫る！

早くも沸く前人氣 團體申込殺到

梨園の革命兒市川猿之助、市川八百藏を初めとして一黨百餘名、これに日本長唄界のナンバーワン杵屋佐吉社中を加へた一行の國都公演決定の報は俄然國都演劇愛好者は勿論廣く日滿在京人士の間に一大旋風を捲き起し國都公演日たる十三、十四の兩日が早くも鶴首されるに至つた、猿之助を初めとした一行の藝風は所謂歌舞伎の傳統から脫し既に十有餘年前當時搖籃の域を脫せざる日本映畫界にデヴューし「日輪」「天一坊と伊賀之亮」の二作を發表、既にその時より新鮮な境地を開拓して一般の腦裡に刻みこまれてゐた程である、一行は今回北京から新京に直行、從つて滿鮮公演の皮切りが新京で行はれる譯である、尙杵屋佐吉の直門で新京長唄界を押へてゐる杵屋佐榮三師は恩師來るの報に欣然とし直ちに杵屋佐吉後援會を組織たちどころに二百名の會員を得て團體觀覽の申込みをなす等如何に今回の公演が各方面に期待されてゐるかを雄辯に物語つてゐるものであらう、金泰洋行、寶山百貨店滿鐵社員俱樂部にて前賣券發賣中【寫眞は（上）猿之助の「一操り三番叟」と下右から市川投四郎、坂東勝太郎、澤村源之助、澤村源十郎】

各館評判記

◇……帝都キネマと朝日座けふから寫眞替り、帝キネは引續いて再映プロであるがこのところ東寶系も封切プロ拂底の模樣で「家庭日記」の登場はつい先頃豐劇に松竹の同名映畫が掛つてゐるだけに些か遲れ馳せの感が強いし、豐富な洋畫プロを摑めないこゝの惱みをその儘傳へてゐるやゝなお氣の毒な番組である、朝日座の方は新興、日活の混合プロ、大會物を拉して來て量的に見て侮りがたい番組である

◇……さて帝キネの「家庭日記」は大日方傳、千葉早智子、月田一郎、竹久千惠子、入江たか子五大スターの競演になる所謂大作物松竹の方に較べて原作（吉屋信子）に忠實であることが功罪相半ばした結果を齎してはゐるが、「母の曲」の山本薩夫が愈よその早熟性商才を發揮してゐる點、娛樂性には申分がない、御婦人方のお慰みものとならう、添物はエンタツ、アチャコの古い漫歲映畫「心臟が強い」でこれも此の種映畫の良い方を代表するものではない、この點考慮にいれて見れば腹も立てずに笑へやう

◇……朝日座の「寶の山に入る退屈男」（新興）は市川右太衞門のお家藝、旗本早乙女主水之介が秩父の山に秘められた百萬兩の爭奪戰に乘り込んで颯爽たる劍陣を布く、國友和歌子、甲斐世津子の女優陣に松本田三郎、原聖四郎、光岡龍三郎等腕達者な脇役陣の活躍があるといふ西原孝演出の大衆篇、右太衞門ファンには絕對の魅力である、日活「時代の霧」は前後大會物、小杉勇、江川宇禮雄、井染四郎、星玲子、花柳小菊といふ顏觸れの豪華さはあるが、嚴密に言ふと新聞連載小說映畫化の有つ通弊はこの映畫からも拔け切れないでゐる、これを辛抱すればまづ／＼充分に見應へはある、竹田敏彥原作による清瀨英次郎の監督作品

仙人掌

ニッケ賣場の午後四時、バーコルトの勝美さんとモンテカルロの下川郁子孃があれこれと品定め、何を買つてゐるのかと覗いてみたら財布の選擇に大童▼「一體そんなもん買つて何を入れるのだい」と聞いたら「モチ、オサツさ」と百圓札の十枚も入れるやうな鼻息、そのくせ勝美さん曰く「これは素晴らしい、あれあれ、高いね、高いのは嫌ひだ、折角入れやうと思ふオサツを使つてしまはんといかんからね」▼下川孃の方は色彩に備んでゐたが「ボクみたいハッラッとした若い子はやはり赤が似合ふね」と結局赤になつた、所で彼女のオサケ觀を先日公休日の晚ほろ醉ひ氣分で多川直美さんをとつゝかまへて談じてゐたから紹介する▼「アア、いゝ氣持、お酒飲むとどうしてこんな良い氣持になるのかね、みんな飲み始めた頃がうまい／＼と言ふが、ワタシやね、すこし廻つて來てからの方が美味いよ」▼次は扇芳會館、水町と呼べば「多の宿」「鶯」等の水町庸子を思ひ出さずとも何かクラシックな感じがするが、その後へ名が「マリ子」と來るとすつかり新しい感じだ、水町マリ子、彼女は如何にもその名の如く何もかも通つて來た樣な古い生活のつかれを身に持ちながら一面何かフレッシュな感じをもつ子▼何が彼女をさうさせたか、現在までの彼女の生活を書出すとキリが無い程であるが「後生だから私のネタをあさらないでね」と言つてゐたから止めておかう（といつても仙人掌子、彼女から何も貰つてゐないのだよ）唯だ哈爾濱に居たことだけ記しておく

雜音

帝キネに豫定されてゐた東寶高瀨實乘の來演は都合で一時中止となつた模樣である、東寶プロの出廻りの惡い折柄ちよつと痛手である▼此の月の封切物といへば岸井、徳山璉の東寶物「船出は樂し」外畫に「盜賊交響樂」が決定してゐるくらゐで後は目下のところ組合せの豫定がついてゐないらしい▼次週もニュース豫告によると「只野凡兒大會」と「若い人」の併映であるが、聖劇に出た後を受けてゐるやうでは位置顚到、四月のシーズンといふのにこの低調ぶりは氣の毒な次第である▼松竹の最近でのたつた一つの期待作品「子供の四季」は長春座五月第一週に「春夏」「秋冬」兩篇を一擧に封切ることに決つた、兩篇分けた內地での不評を其儘踏襲する必要はない筈、全篇上映に期待の愈よ募るものがある

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙一部五錢　一ヶ月壹圓（郵稅一ヶ月拾五錢）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

テロ行爲教唆機關の徹底的根絕要望

上海軍報道部長談發表

【上海十一日發國通】上海特別市政府警察局秘書課長席時泰氏の狙擊事件に對しては同氏が軍報道部囑託として對支文化事業における重要なる職務に從事してゐただけに出先軍當局では事件を重大視してゐるが、十一日正午報道部長は左の如き談話を發表した

十一日午前九時卅分上海市政府警察局秘書課長席時泰氏は出勤の途次共同租界老閘路の老閘署前において數名の抗日犯人の拳銃にて狙擊され重傷を負ひ工部局病院に收容の途次絕命した、同氏は市の重要なる吏員たるに止まらず、昨年一月よりわが軍報道部關係文化事業に從事しつゝあつたもので誠に新支那建設の尊き人柱として遺憾に堪へない、この兇變は席氏の身分より察するも計畫的な政治的抗日テロたるは明瞭にして、殊に同氏が軍に深い關係がある點よりして憤激に堪へない次第である、曩に陳籙氏暗殺事件あり租界當局は日本の申出でによつて治安維持に萬全の力を拂ふことになつてゐるにも拘らず、斯くの如き兇變を繰返へすはなほ匡正すべき幾多の缺陷があることを認めざるを得ない、かゝる政治的テロ犯人の續出する裏面にはこの種行爲を教唆する抗日言論機關の存在と抗日言論機關を踊らしめる重慶政府の機關が租界内に存在することを指摘してこれが根絕を要望して已まない次第である

席時泰氏は軍報道部囑託

【上海十一日發國通】あくなき抗日テロの兇彈に殪れた上海特別市政府警察局秘書課長席時泰氏（四六）は新東亞建設の蔭に文字通り新東亞の人柱となつて散つたものであるが同氏は中學時代より日本に育ち日本醫大出身の醫學士で上海に醫院を開業し非常な人氣を博してゐた、今次事變勃發以來新東亞建設の燃ゆるが如き信念をいだいて軍報道部囑託となり永年の地盤と信用を有する醫業を一擲秘書課長の要職に就くと共に日支共榮の爲に心魂を盡して働いてゐた人である、性豪放、才氣煥發をもつて聞え、抗日テロの巢窟たる共同租界に敢然として居を構へ、友人知己の支那人に向つて誤れる抗日政策を指摘し日支提携の必要を說いて廻り、如何なる迫害にも恐れず租界内に於て公然猛運動を行つてゐた唯一の人であり同氏の兇變は各方面より痛く惜しまれてゐる、共同租界勞合路居易里の自宅には夫人靜江さん（愛知縣出身）と二十五を頭に七名の子供が有る

聖上、葉山行幸

【東京國通】天皇陛下には豫て仰出での如く十一日午後三時五十分東京驛を御發車午後四時五十分逗子驛御着車、葉山御用邸に行幸あらせられた、來る二十日過ぎ還幸の御豫定と承る

海口の宣撫に紙芝居の活躍

討伐回數二百六十 敵遺棄屍九千七百

北支方面三月中の戰果

【東京國通】大本營陸軍部十一日發表＝北支方面三月中の討伐狀況左の如し

（一）海州方面のわが軍は四日海州攻略後引續き敗敵を掃蕩し韓德勤軍、繆澂流軍又潰滅的打擊を受け四散せり（二）西北部山西　わが軍は五日聞喜……を攻略し……（三）その他各地の掃蕩は着々效果を收め……南方に敗走し……（四）綜合戰果の概要　主なる討伐回數約二百六十餘回、交戰せる敵の延兵力約七萬五千三百五十、敵遺棄死體約九千七百、捕虜約百十、鹵獲品多數、わが方損害微小

ドデカネーズ諸島に伊、駐屯部隊增强

東地中海風雲に備ふ

【ローマ十日發國通】確實な筋よりの情報に依ればイタリー政府はドデカネーズ諸島駐屯部隊を增强し、ロドス島にも一個聯隊派遣したと云はれる、兵數の詳細は不明であるが東地中海の風雲急なるに備へてイタリーの權益を擁護する爲の措置と解される

臨時政府ファシスト黨結成要請

【ローマ十日發國通】チラナに設立された臨時政府は十日ムツソリーニ首相宛左の電報を寄せ、アルバニアにとり急ぎファシスト黨を組織する樣要請し來つた

イタリー軍の入國に依りわれ等は奴隷の境涯より救はれた、閣下の意思と指導の下にある貴國の工作に依りわが國は將來に於て繁榮と社會正義とファシストの自由とを確得出來ることゝなつた、吾人は可及的速かにアルバニアにファシスト黨を建設して以上の目的達成に進まれん事を希望する

五十隻を超ゆ

英地中海艦隊勢力

【ロンドン十日發國通】英國地中海艦隊の現有勢力は旣報主力艦四、航空母艦一、巡洋艦六、驅逐艦三十隻のほか潜水艦七、自動水雷艇六、掃海艇十隻であるが、最近の動靜は次の通り

一、主力艦ウオースパイト號は五日聞北イタリーのサンレモに碇泊の豫定を繰上げて八日出港した

一、主力艦バーハム號も一週間碇泊の豫定を繰上げて八日ナポリを出港し……

一、主力艦マラヤ號……フランスのマン……發した

一、主力艦ラミリ……部地中海の某方面に出動した

一、航空母艦グロリアス號、巡洋艦デボンシャイアー號サセックス號、ベネローブ號、アレスドサ號、潜水艦七隻、掃海艇六隻は第一、第三驅逐戰隊とゝもにマルタ軍港に集結した

一、巡洋艦シユロップシャイアー號は五日フランスのビルフランシユ港を拔錨、巡洋艦ガラテア號は五日スペインのガンデア港に到着、次いでマルタ島に向け出發した

一、驅逐艦ウイスハート號、コサツク號、マオク號、ズール號等はジブラルタルに待機し、水雷戰隊旗艦ハーデー號、驅逐艦ヒーロー號ヘリワド號、ホツトスパー號、ハボツク號は八日イタリーのソレントを出港した

一方復活祭休日のため北阿モロツコのタンジールに赴いてゐた英國海軍將兵は出動命令に接し急遽各々本艦に歸還したが、マルタ軍港に於ては各要塞並びに高射砲臺に人員の配備を完了、各軍艦は食糧を滿載したといはれる、艦の動靜については海軍省は一切發表を差控へてゐるが海軍省當局は週末以來全部休暇を取止めて出勤連日深更まで大童の活動を續けてゐる

英國との同盟協定

ルーマニア政府躊躇

【ロンドン十日發國通】英國政府は對獨包圍政策の一環としてルーマニアに對しポーランドと同樣の相互援助協定の締結を提議したといはれるがルーマニアは未だにこの締結に二の足を踏み協定締結に先立ち次の二條件の實現を要求してゐる模樣である

一、ダーダネルス海峽を開放し戰爭勃發の場合英佛兩國艦隊がルーマニアの救援に來ること、而してダーダネルス海峽の開放を決するのはトルコの態度如何によるトルコ、ソヴイエト等との間にも同時に締結され東歐における强力なる共同戰線たらしめること

而して右の二件が充たされぬ以上ルーマニアとしてはドイツを刺戟することを惧れ英國との間に同盟關係を結ぶことを躊躇することゝならう

英緊急閣議 何等決定を見ず

【ロンドン十日發國通】スコツトランドの靜養地から急遽ロンドンに歸還したチエンバレン首相を迎へて英國政府の緊急閣議は十日午前十一時から首相官邸に開催、前後二時間十五分に亘つてイタリーのアルバニア攻略問題に關し協議、午後一時十五分散會した閣議で特に問題となつたのは（一）英伊協締廢棄の可否（二）コルフ島保證占領可否（三）ギリシヤ、ユーゴースラヴイア兩國に對し英國政府の執るべき措置等であつたが、何等決定を見るに至らず更に午後協議を續行することゝなつた、尙チエンバレン首相は右閣議後アトリー勞働黨首、シンクレア自由黨首と會見し兩氏の意見を聽取した

米上院可決

海軍防備强化案を

グアム島防備案は否決

【ワシントン十日發國通】上院海軍委員會は去る三月一日以來下院とは別個に總額六千五百萬弗に上る上院獨自の海軍防備强化案を審議してゐたが、十日聞遂にグアム島防備條項復活案を否決したのち同法案を可決した、新上院案の全貌左の通り（單位萬弗）

一、海軍根據地の新設或は擴張、五、四一五（内譯）ハワイカネオエ灣五八〇、ミツドウエー島五三五、ウエーク島二〇〇、ジヨンストン島一一五、パルミラ島一一〇、アラスカコジヤツク八七五、アラスカシトカ二九〇、プエルトリコ・サンジヤン九一四、フロリダ州ペンサコラ一、三六六ハワイ眞珠灣二八〇、オレゴン州タングポイント一五〇

一、カリフオルニア州オークランド海軍補給地擴張費六五〇

一、ニユーイングランド州ロードアイランド島のケンセツトポイント空軍根據地敷地購入費一〇〇

一、ジヤツクソンヴイル根據地建設費一、七〇〇（原案に比し二〇〇萬弗增）

敵、來襲しては潰滅

山西南部活潑な擊破戰

【運城十一日發國通】十日を期して活潑なる全線攻勢に入つた支那軍は十一日朝も各地に來襲し特に山西南端地區では活潑なる動きを見せてゐる即ち

一、運城北方二里張良村、東方西許村、東許村に十一日未明迫擊砲を有する百四師の約一千が來襲したが、わが藤田部隊は快足を驅つてこれを擊退した、敵死體五十

一、絳縣西南方路村附近に十一日午前五時迫擊砲二、機關銃若干を有する敵約五百來襲、擊退態勢に有つたわが室谷部隊は機先を制して攻勢に出て敵は死體多數を遺棄して潰走した

珍らし、敵機飛來

【〇〇基地十一日發國通】十一日午前九時二十分頃敵機二機が四、五千米の高度を保つて西安方面より風凌渡附近に飛來したが、〇〇基地にあつた鈴木荒鷲隊の時を移さぬ出動追擊に狼狽、地上に何等の行動も爲し得ず南方に逃げ去つた

市沙街占領

【市沙街十一日發國通】十一日午前七時半布施、中山の各部隊は江東岸の要衝市沙街を完全に占領、江岸高く日章旗を飜し更に南方に戰果を擴大中である、市沙街の占領に……

法幣安定資金運用

英支側の樂觀を許さず

【上海十一日發國通】英支協同の法幣安定資金が果して如何樣なる運用狀態を示すかは法幣價値の前途をトし支那をめぐる通貨戰の將來を示すものとして各方面注目の的となつてゐるが、十一日上海の有力なる外國銀行方面より得たる信用すべき情報によれば創設時代の法幣安定資金の運用狀況は必ずしも英支側の樂觀する如くではないと見られるに至つた

即ち法幣安定資金法案が英國皇帝の裁可を得て成立した去る三月廿九日より四月十一日までの間（イースターホリデーがあつたから實際は九日間）に香上銀行を通じ上海に於て法幣安定資金が賣應じた外貨は九十五萬五千ポンド凡そ三千萬支那弗の多額に上つた、この中凡そ五十萬ポンドは最初の二、三日間に賣られその後毎日五、六萬ポンドづゝ賣應じた勘定になつてゐる從つて爲替相場は引續き第一日八片四分ノ一に釘付けられてゐると云ふものゝ一千萬ポンドの法幣安定資金は必ずしも法幣價値維持に充分なりと樂觀し得ざる狀況が看取せられるのである殊にこれらの外貨需要は一部思惑的なものであるにしても大部分は輸入決算のための實需であり今後もこの程度の實需は續くものと豫想される、何れにせよ法幣の安定資金の今日迄の運用狀況より見て今後の爲替操作の推移は日本側としても頗る注目に値するものである

海鷲、浙贛沿線を爆擊

【上海十一日發國通】艦隊報道部十一日午後四時發表＝中支方面において連日に亘り浙贛線交通機關を攻擊、多大の戰果を收めたる海軍航空隊は昨十日更に同鐵道沿線地區の爆擊に向ひ玉山及び貴溪驛附近における敵の反擊を制壓しつゝ貴溪驛及び江山西方において貨車群を爆破したる外東鄉及び貴溪市街軍事施設多數を破壞し全機無事歸還せり

ソ支借款談合進捗か

【上海十一日發國通】對英金融借款に成功した蔣政府はオレルスキー駐支ソ聯大使のモスクワ行きと時を同じうして孫科を派しソ聯當局と借款問題に關して談合を進めてゐるが最近の情報によれば談合は相當進捗を示してゐるものゝ如くで、去る四日財政部高級職員二名は孫科よりの電請により重慶を出發急遽モスクワへ向つたこと判明、成行き頗る注目されてゐる

開封來襲の敵を擊破

【開封十一日發國通】十一日午前一時より三時にかけて新黃河に面せる三劉寨に約一千、通許に約五百、開封に約二千の夫々迫擊砲、機關銃を有する敵が襲來し來つたが、何れもわが軍のため擊滅せられ大打擊を受けて潰走した

陸鷲・敵軍用列車に大打擊

【〇〇基地十一日發國通】鈴木部隊は十日午前〇〇機をもつて西安方面を急襲、臨潼附近において東行中の敵軍用列車を發見、敢然下降して掃射し遂に立往生のやむなきに至らしめ大打擊を與へて歸還した

趙承綬麾下の保安隊を潰亂

【太原十一日發國通】黃葉部隊は八日山西々部の敵據點たる虫加附近を猛擊し同地に有つた趙承綬麾下の騎兵並に保安隊約一千二百に徹底的打擊を與へて潰亂せしめた

敵屍二五〇、捕虜二一、鹵獲品小銃三、自動小銃二、わが損害無し

……よつて錦江河口は完全にわが制壓下に歸し敵の南昌南方守備線は玆に崩壞するに至つた

第三雲洋丸 出漁不能

ソ聯査證拒否

【函館國通】査證拒否のため出帆不能に陷り函館港外に假泊した日魯漁業第三雲洋丸は十一日も依然前日と同じ狀態のまゝ出帆出來ず、よつて日魯漁業では外務省を通じてソ聯當局との間に右査證問題に關し折衝を續けてゐるが漁期を目前に控へて右折衝は徒らに遷延するを許さず同社では新協定成立の精神に基きソ聯當局が可及的速かに查證を與へんことを期待十二日出帆すべく待機してゐる

人事往來

▲秋田豐作氏（會社員）十一日來京ヤマトホテル
▲大野俊雄氏（同）同
▲山下利道氏（滿鐵）同
▲九里正藏氏（同）同
▲星野金之助氏（官吏）同
▲宮矢晶三氏（會社員）同
▲柴田一郎氏（同）同
▲藤澤晋一氏（三菱）同
▲廣水新助氏（會社員）同國都ホテル
▲中村勝美氏（同）同
▲宍戶勇氏（東拓）同
▲高林義秋氏（會社員）同
▲龍野繁太郎氏（同）同
▲星熊繁一氏（三井物產）同
▲山田寬一（會社員）同
▲北村和幸氏（同）同
▲安藤嘉一氏（同）同
▲古田統三氏（兼松商店）同
▲辻利八氏（官吏）同
▲森本將虎氏（日華紡常務）同
▲池田市藏氏（同庶務課長）同
▲末武勳氏（津田電機）同
▲松尾國治氏（官吏）同
▲馬淵裕三氏（同）同
▲喜多浦哲宗氏（滿拓）同
▲熊野久作氏（奉天水道課長）同
▲小林昇氏（會社員）同
▲垣地輝久氏（官吏）同
▲田島榮夫氏（製糖）同滿蒙ホテル
▲持田汾料氏（滿業）同

偶語

滿鮮一如といふ言葉はたしか朝鮮總督の南さんが餞らへた新語のやうに記憶する▼どちらから見ても鴨綠江といふ國境線がなくなつたやうでまことに聞いただけでも感じがよい▼ところが折角の親の心子知らずで双方の首腦者はさういふことがないにしても▼その下の連中が感情に走りたがつてどうもうまくないといふことをよく聞かされる▼例をとつて見ると、滿洲では畜牛の不足を朝鮮で補はうとして買ひ出しに行くが牛は賣つても肝心の血淸證明書を渡すことを拒む▼それでは滿洲へ移入することが絕對出來ないので參つて終ふ▼先方がなぜそういふ嫌がらせをやるのかを探究すると以前双方の民衆によつて密かに畜牛の取引をやつてゐたことを探知したその腹癒せだと分つた▼以上はほんの些細な例の一に過ぎないがかうした感情のもつれが双方にあるために國家の大局に及ぼしてゐる影響は決して少くない▼民衆の指導標たる官界の人々に滅私奉公の四字を今少し頭に入れて置いて貰ひたいと念願するのは私慾の爲めばかりではないのだ

社説　伊の進出と英、佛

伊太利軍のアルバニア進出は俄然英佛をして著しく緊張せしめてゐるやうである。英國の如きは慌だしく協議された。そして先づ最初の措置として地中海艦隊の對ギリシヤ領水集結を考慮してゐると言はれ、一部では英國は直ちに艦隊の一部を派遣しコルフ島占據を行ふであらうと見られてゐる。事實英國地中海艦隊の大部分はすでに東地中海の全域を游弋し得る伊太利東方の戰略地點に集結を了したと言はれ目下盛んにパレスチナから燃料の補給を受けつゝ待機の姿勢にあるやうである。同じやうに佛國政界も俄然色めき立ち閣僚等の往來は慌しさを加へてゐるといふ。

地圖を見れば明らかであるやうに、伊太利がアルバニアを制することゝなれば、アドリア海は全く伊太利の制壓下に置かれることゝなり、それだけ伊太利の地中海の守りは堅きを加へることゝなるのである。そしてこれは直ちに對岸のギリシアをはじめこれまで大體英國と密接な關係を持ちまた多分に英國の權益の存した地方がその安全性を喪ふことになるのである。英國として神經をとがらさずにゐれぬのも道理であらう。伊太利にとつて言へば、すでにスペインに於いてはフランコ政府の勝利が成つたのである。そしてチエコに進出した獨逸は伊太利との提携を强調し、一旦事ある場合には決然伊太利を支持すべきことを意思表示してゐるのである。しかも英佛を首班とする對獨包圍體勢布陣のための努力は熱心に持續されてゐる。伊太利として今次の進出を行つたこともまた自然な行き方であつたと言はなければならぬ、それは第一に伊太利自身のための布石であるとともに、兼ねてまた獨伊提携の實を堅うし列國の包圍政策に對しこの斷乎たる攻擊を意味してゐるのである。

英國が企圖した獨逸包圍策の成功の望みが薄いことはかねてわれらの指摘して置いたところであつた。それはすでに今次の伊太利のアルバニア進出をめぐつても暴露されたといふことが出來るであらう。こゝに知られることは、その時々の利益のために列國が協調する、そして別の國に對抗するといふ斯うしたやり方が如何に持續性の稀薄なものであるかを示す事實である。英國も佛國もこれまでつねにこのやうなやり方を執つてきた。しかしもはやかゝるやり方では安心して居れぬことを英佛でも知つたであらう。躍進する國力を持つた國と、現狀維持に汲々たる國とが存することがすでに事實なのである。こうした現實情勢の認識から今後の方策を見出すのでなければ事態の賢明な解決は望まれないのであらう。

戰ひの最後は何時？うめく傷兵の叫
胡惠氏が語る南昌落城前夜

【南昌十日發國通】陷落した南昌の落城前夜の狀況につき同地要人胡惠氏は十日記者と特別會見に於て左の如き興味ある談話を行つた、氏は江西省新建出身、明治四十一年日本に遊學、中央大學卒業後南昌で辯護士を開業してゐた名士である

□　□

三月廿二日以來、來る日も來る日も疲れ切つた支那兵が「日本兵來」を連呼しながら

洪水の

やうに市内に雪崩込んで食物を求めて市中を走り廻つてゐたが、その時には既に市民の全部は家を棄て逃避してゐたので食ふべき何物もなく、口々に罵り合つてはやけ糞に家屋を破壞火を放つて東へ、南へと思ひ〳〵に落ちのびて行つた、三千に餘る傷兵等が到着したのは廿五日以後であつたが何れも手當どころではなく道路に轉がるものが多數で、そのうめき聲は市中を蔽うて地獄さながらであつた最後の勝利は何日來るのかと悲壯に叫んでゐた十數名の負傷兵が立所に督戰隊員の銃劍に刺され「蔣委員長にだまされた」、「何日が戰ひの最後か」と口々に叫んでゐたインテリ負傷兵達は拳銃の餌となつたのが市中至るところで見受けられた、廿六日市街の一角に大火が起り、火災は夜空を包み犬の

吠聲と

やけにぶつ放す支那兵の銃聲のみで市中は全く死の街と化して了つた、昨年九月頃から「日本軍來」の聲に南昌の市民は怯え切つてゐた、商賣は既に九江陷落以來杜絶し市中は殆んど前線の落武者共が横行闊歩してゐた、商工會の數名は和平論を口にしたゞけで銃殺された、商人を中心に保守派のインテリ層は相當和平の考へを持つてゐたが口にする者はなく兵隊達は給料不拂ひの不滿を掠奪によつて滿たしてゐる有樣であつた併し此兵隊達の三分の一は戰爭を忌避し、三分の一は浚法子の氣分で、殘る三分の一が少壯將校に率ゐられた主戰論者であつた、やけ半分の兵共が醉ひしれては刄傷沙汰を毎日々々繰返した、さうして戰爭忌避の兵士が幾十人となく處刑された、主戰論者であつたインテリ兵士等が汪精衞聲明問題のあつた頃から逃亡しはじめた、奸漢狩りで日本留學生出の者が監禁されたのもその頃である、共產軍には苦い

經驗を

持つ江西の民衆は容共政策に反感を持ちはじめたのもこの頃であつたが、矢張り口に出す者はゐなかつた、心ある者は本當に日本軍の來るのを心から待つてゐたのだ

貴い血の記錄
一本松高地奪取
武寧戰中の最激戰記

【武寧十日發國通】武寧攻略戰は稀に見る激戰を以て終始したが、中でも陳莊附近の戰鬪で去る廿四日吉田隊が陳莊西南二キロ一本松の高地を占領した時の

激烈

さは正に貴い血の記錄であつた

廿四日午後三時友軍進擊の血路を啓くべく一本松高地の攻擊を開始した吉田隊は彈雨の中に全員身を挺して山頂目がけて突進したが、前進しては伏し、匍匐しては前進、敵彈は前面のみでなく左右の高地からも集中、この戰鬪に指揮刀を振つて前進中の松本勝利少尉が萬歲の兩腕を擧げたまゝ山頂に壯烈な戰死を遂げれば、續く兵士もばた〳〵と倒れ、代る高島秀雄伍長も右の足指を射貫かれたがひるまず軍靴をひきしめて突擊を敢行し同六時二十分一隊は文字通り戰友の屍を越えて山上に達し敵壕に躍込み立上つて抵抗する敵を片ッ端から打伏せて高地に日章旗を押立てた、前面左右の高地から敵の集中射擊は愈々すさまじく更に四百の敵が陣地奪還に

逆襲

して來た、再度山頂に物凄い高地爭奪戰が演ぜられ湯淺武雄准尉は右腕貫通銃創を負ひつゝ奮戰を續け間もなく敵を擊退したが、執拗極る敵は折柄降りだした豪雨の中に闇を利用し二度、三度、四度と立つゞけに逆襲を繰返しわが軍は戰鬪半傷者を後送する暇もなく、ある時は敵中に大喊聲をあげて突進、ある時は手榴彈により敵を擊退、豪雨に雷鳴加はり電光ひらめくうちに夜を徹して全身ずぶ濡れの戰鬪を續けた末翌朝漸く敵を完全に敗退せしめた、雨去つて明けかゝる朝日のうちに山頂の日章旗を護つて萬歲を叫んだ隊員は劍を杖に銃にもたれ相寄つて

莞爾

と微笑んだが、殆んど全部傷ついてをり全身血に染めての壯烈さであつた、この戰鬪で最初から右足指を擊ち貫かれてゐた高島伍長は軍靴をぬいで片足素足で最後まで頑張り續け右腕貫通の湯淺准尉は戰鬪半ばにして氣が遠くなりつゝも左手で軍刀を振り最後まで下山を肯ぜず明け方近く吉田隊長の說得と叱咤で口惜し淚に暮れながら下山した、又高橋淸人上等兵は右踵を擊ち貫かれたのを知らずにあくまで戰ひ續け

戰友

に注意されてやつと氣がついたと言ふ壯烈極まる武勳が血潮の山頂に殘つたのである

中支占領地區の兵匪討伐戰果

【上海十日發國通】中支占領地區における兵匪の討伐はわが警備隊によつて間斷なく行はれてゐるが、去る二月十日から三月二十日に至る四十日間の戰果は左の如くである

討伐回數三百四十三、敵遺棄死體二千八百九、捕虜二百十一、鹵獲兵器＝小銃二十四、重機關銃二十九、その他多數、わが方戰死四十八、戰傷七十六

ソ聯水運人民委員部分割

【モスクワ九日發國通】全聯邦最高會議幹部會は九日現在の水運人民委員部を海上運輸河川運輸の二人民委員部に分割することに決定、それ〴〵新人民委員を任命した旨發表した、新設の人民委員部左の如し

一、海上運輸人民委員部人民委員　セミオン・デュセルスキー
一、河川運輸人民委員部人民委員　ツオジム・シャシコフ

なほ今回の異動により嘗て肅淸工作に辣腕を振つたエジョフ氏は水運人民委員部からも追放されるが、その失脚の憂目をみたのが注目される

投降者が續出
「四月攻勢」の逆效果

【石家莊十一日發國通】蔣介石の所謂「四月攻勢」は廣大な地域に散在し統制補給に惱んで居る雜軍の整理も其の重要な目的の一とされてゐるため、これが血祭りにあげられるのを恐れて最近皇軍に投降する者が續出してゐる、十日京漢線豐樂鎭驛の東北方に數十名の正規兵が現れたが、討伐に向つた同地警備員に一切の武器を捨て投降した、これは中央軍騎兵第十師第十二團第十二營々長李道三以下約五十名で、最近の支那軍の困窮狀態を次の樣に語つた

我々の給料は今年の正月以來全く支拂はれずその上長く同じ場所に止まつてゐたので所持金はすつかり使ひ果し掠奪を行つて僅かに糊口をしのいで來た、彈藥の補給も殆ど無く我々は戰爭に來て何をしてゐるのだと不思議に思ふ程だ、早く故鄕に歸りたい、一年ばかりその機をうかゞつてゐたが今回の四月攻勢で進退困難に陷入りせめて日本軍の溫い情にすがらうとして投降したのだ

對土片貿易調整

【東京國通】トルコ國では從來嚴重な貿易管理を行ひ本邦產綿布に對しても相當嚴しい制限をなすために、對トルコ貿易はわが國の入超となつてゐたに鑑み、外務當局ではこれが是正をはかるべくかねて同國政府と折衝中のところ、今回同政府では兩國間通商關係增進の見地からその制限を緩和し左の如き措置をとつた旨この程東京駐在同國大使館を通じて外務省に通告して來たつた

一、本邦細糸製綿布にして輸入割當料を使用し盡したものは經濟省の許可によりそれ以上トルコへ輸入し得ること
二、本邦太糸製綿布についても同樣經濟省の許可によりトルコに輸入することを得ること
三、從來原則として輸入不許可となつてゐた日本茶についても何個限無くトルコへの輸入を認めること

ア號歡迎の辭
外務省準備委員會發表

【東京國通】アストリア號の接伴については十日決定されたが、外務省齋藤大使葬儀準備委員會では同夜左の如き歡迎の辭を發表した

米艦アストリア號の訪日が單なる交驩訪問でなく齋藤大使の遺骨禮送と言ふ特別な使命を有するに鑑み、米國政府はアストリア號乘組員に對し一層嚴肅莊重の精神の下に晚餐會招待及び一般からの贈物等もなるべく辭退して大使の喪に服すべきこと」との奧床しい心遣ひまでア號乘組員に與へてゐるとのことは誠に感激に堪へぬ、外務當局はこの滯日プロ作成については米國敬弔の誠意とわが國民の歡迎熱望との調和を圖り十日その決定を見るに至り、これによつてわが感謝を傳へ米國の友好精神に答禮することになつた、民間各團體の歡迎は廿四日共同の形式で行はれ、早稻田の大隈講堂にア號乘組員全部を招待、その勞を犒ふ筈である

入港に際し軍艦を廻航

【橫須賀國通】故齋藤駐米大使遺骨護送の米軍艦アストリア號は十七日午前九時橫濱に入港するが、橫須賀鎭守府では入港前十六日から十八日まで儀禮艦兼接伴艦として軍艦木曾を橫濱に廻航し、更に十七日未明第〇驅逐隊を東京灣外に派しアストリア號の先導任務に當らせ、また遺骨の迎送及び葬儀參加のため橫須賀海兵團より儀丈隊一個中隊並に軍樂隊を派遣することゝなつた

來訪行事諸儀禮

【東京國通】故齋藤駐米大使の遺骨をのせた米艦アストリア號は愈々十七日午前九時橫濱へ入港するが海軍、外務兩省では十日午後アストリア號來訪行事並に諸儀禮を左の如く公表した

十七日午前九時先づアストリア號から、次いで木曾からそれ〴〵廿一發の禮砲が交換され、九時五分より木曾、アストリア號との間に訪問使及び艦長の訪問が交され、同十時十五分遺骨受領委員のア號訪問、同十時三十五分ターナー艦長の知事、市長、稅關長訪問、同十一時廿五分知事、市長、稅關長のア號訪問、午後一時十五分ア號艦上で齋藤大使の遺骨受領が執行され、この時ア號及び木曾から各十九發の半砲が發射される、午後三時半ア號は山下棧橋に繋留、午後七時木曾艦上で艦長主催の晚餐會

四月十八日午前十一時廿分より築地本願寺に於て外務省葬儀及び告別式の執行、一方ターナー艦長は午後二時より米國大使館を訪問、次いで海軍、外務兩大臣始め各官廳を歷訪、午後五時米國大使館のターナー艦長に對し日本側艦長よりの答訪あり、夜はグルー米大使主催の晚餐會がある

四月十九、廿の兩日にはア號乘組員の東京市主催の東京見物、その外歡迎諸行事等があり

四月廿一日午後二時大園遊會、その他

四月廿二、廿三、廿四の三日間各關係機關の歡迎諸行事

廿五日午後四時ア號艦長のアツト・ホーム

廿六日出港歸還

日滿共助を强化
五ヶ年計畫實施方策につき
星野長官等近く東上

政府は先般產業五ヶ年計畫第二年度實績報告會に於て本年度計畫實施方策につき之が根本方針を關係各會社代表に說明し、朝野一致の協力方を要望したが、右實施方策の具體的運營に當つては資材、資金、技術者等の諸點につき日本側の積極的援助を是非とも必要とするので星野總務長官は神田企畫處長、青木經濟部金融司長等を帶同來る十四日の日滿連絡[illegible]で東上、日本關係當局との間に日滿生產力擴充に關する本年度以降の諸問題につき具體的折衝を行ふことゝなつた、即ち今次折衝の重點は生產力擴充に關する從來の日滿共助關係を更に一層强化することによつて目下兩國における共通の惱みとなつてゐる生產力擴充資材の不足を克服せんとするもので、當面の問題としては鐵、石炭、石炭液化、パルプ、アルミニウム等日本工業の對滿移住およびこれに伴ふ兩國爲替資金ならびに技術者の合理的配分をその重要骨子とするものであり更に生產力擴充積極化に伴ふ日滿關係の結合に對應し、兩國經濟の綜合運營を促進するため現在の日滿經濟共同委員會に代るべきより積極的且つ强力なる共同機關の設置を提議するものとみられる

上海にテロ事件

【上海十一日發國通】十一日午前九時半頃上海特別市政府警察局秘書席時泰氏が共同租界勞號路の私宅より老閘路の老閘警察局附近に差しかゝつた際、突然數名の支那人怪漢が拳銃で同氏を狙擊し犯人は同氏がその場に昏倒するのを見すまして、逃走した被害者は直ちに附近の實隆病院に收容手當を加へたが間もなく絕命した、しばらく鳴りを鎭めてゐた抗日テロの再發に關係當局は非常に緊張し極力犯人捜査中である

中央禁煙促進委員會の
張國務總理挨拶

第三回中央禁煙促進委員會における張國務總理の挨拶左の如し

□

本日玆に第三回中央禁煙促進委員會を開催するに當り所感の一端を述べて訓示に代へんとす、惟ふに委員會は康德五年早々その成立を見爾來僅かに一ヶ年の月日が

經過

したるに過ぎざるにも拘らず委員各位の努力、國民一般の理解とにより甚だ順調なる發達を遂げ異常なる成績を擧ぐるを得たるは、偏へに委員各位の勞によるものにして本大臣の殊に欣快とし感謝に堪へざるところなり、然るに阿片、痲藥の害毒たるや今更喋々するを要せず、加ふるに歐西における輓近の國際政局ならびに蔣政局の僻地轉落、東亞新秩序の建設の頻りに叫ばるゝ今日においては、國民精神の作興、國民體位の向上、國民經濟の增强、將又國民厚生の獎勵等の要政たるや正に喫緊中の喫緊事とせらる、而して此の斷禁政策はまた實にこれ等目標を達成するに好個の手段にして國家の各位に

期待

することも亦實に殷なりと謂ふべし、特に官公職員の禁煙については曩に國務院訓令を以て所屬一體に對し嚴達致したるところなるが之が成果亦極めて見るべきものありと聞き寔に歡喜に堪へず、しかれども未だ徹底せる肅淸の域に達せず今後の努力に俟つべきもの亦多々ありと覺悟すべし、禁煙一般の施策については政府においても種々苦慮を盡して最短期間に根絶するを目途とし施設を急ぎつゝあるも殊にこれが運用についてはなほ衆智を必要とすべきもの決して少しとせず、願くは委員各位においては東亞新事態に對處し國家の安泰、民族の復興、延いては世界人類永遠の平和と幸福の上に思ひを致し、遠大なる

理想

の下に本委員會の任務を遺憾無く遂行せられんことを切望して止まざる次第なり、一言を以て訓示とす

輸送力の增備へ
當面問題に大村總裁談

大村滿鐵總裁は滿鐵當面の諸問題につき十日鐵道總局で語る

先日の大連における重役會議では滿鐵々道一萬キロ記念事業について打合せを行つた結果、時節柄既設の建物を利用してやらうといふことゝなり、奉天の鐵道博物館開設その他の計畫があり、何れもお祭騷ぎを避けて極めて有意義なものばかりにしようと委員會を設けてそれ〴〵準備してゐる、その時期は大體本年九月の豫定である、十一日の重役會議では十四年度追加豫算を審議するが何れも輸送力の增備に關するものである

十三年度の輸送量は四千八百萬であつたが本度は大體六千五百萬を目標にしてゐる、十五年度には七千五百萬、十七年度には十三年度輸送量の二倍に增加するであらう、現在は目下十五年度の計畫に一生懸命であり、人、機材、資金手當等々仲々大變で大いに勉强してゐるわけだ、十五年度計畫では人的資源の獲得も大きな問題の一つだ、增資の問題については未だ具體的に話合つてゐないが、來年度にはどうしても必要である、四億を增資するとしてもこゝ三、四年中にはどうにかなる、北支交通會社も愈々十五日には出來るらしい

重慶政府の一般會計豫算額

【上海六日發國通】重慶よりの支那通信の報ずるところによれば、一九三九年度(一月から十二月まで)重慶政府一般會計豫算額は廿八億五千萬元に上り、戰前の一九三六年度の十二億元に比し異常なる增加であるばかりでなく、一九三七年度の廿一億元、一九三八年度の廿四億元に比しても顯著なる增加を示してゐる

二道河子は淸の太祖最初の居城

興京で淸朝發祥の地を踏査する建國大學稻葉博士一行は十日奉天省興京縣永陵東南六キロの二道河子に赴き概括調査の結果、同地が淸の太祖の最初の居城たることを確認した、同地の地勢や城址は當時朝鮮の隱密が書いた地圖と一致し、礎や瓦が發掘された、これにより今まで太祖がはじめて築城したと思はれた老城は二番目の城で何故こんな近距離に城を移したかは更に研究することゝなつた、二道河子の城は今より三百五十餘年前に築造された老城より十年古く淸朝の政治形態の基礎がこゝで作られたものであることが明かとなつた

新興亞學院開校

【東京國通】東亞新秩序の建設の大理想を目指し貴族院議員坂西利八郎氏、同じく樺山資英氏等により結成された民間國體新興亞會では同會事業の一つとして支那語學教育機關、新興亞學院を開設「東亞民族の精神的結合は先づ言葉から」と、十日午前十一時京橋區築地の新校舍で開院入學式を擧行した、第一回入學生は六十名で坂西校長以下の教練によつて十一日から授業を開始するが、生徒は十七、八才の少年少女から五十才以上の老重役もあるといふ誠に實用學校に相應しい生徒さん達が集つてゐる

ソ聯極東赤軍海陸大演習擧行か

【京城國通】當地に達した情報によれば極東赤軍は國防相ウオロシロフ元帥最初の指揮の下に來る六月初旬大規模の海陸大演習を行ふことゝなつたと傳へられる、右演習はブリユツヘル元帥なき後の極東軍の再建を目標として極東軍四十萬の士氣を鼓舞し張鼓峰事件で嘗めた苦い經驗を拭ひ去らんとする一大示威と解される、この演習に飛行隊は勿論ウラヂオを根據とするソ聯極東海軍において歐露より多數補充した大型潛水艦をも參加せしめる筈で極東軍今後の動向とその實質を示すものとして注目される

村落金融合作社の貸付限度擴張

村落金融合作社の貸付限度は從來一社員に對し保證貸付二百圓、擔保貸付七百圓となつてゐたが、經濟部では地方一般經濟狀態の進展に伴ひその限度引上げの必要を認め保證貸付を三百圓に、擔保貸付を千圓に擴張し農產物の增產を積極化すると共に農村金融の圓滑化をはかることゝなつた

東京市で興亞勤勞訓練所開設

【東京國通】東京市社會局では四月中旬府下北多摩郡[illegible]村に興亞勤勞訓練所を開き東京市民中から興亞大業の中心人材を養成することになり訓練生募集を開始した、訓練生は四十名、青少年で[illegible]業の離職者を目標に選び[illegible]三十名、研究科十名とし[illegible]月間農民としての本格的[illegible]を受けるほか國史、東亞[illegible]等の科目が教授され終了[illegible]すべて同所で開拓農民に[illegible]產業戰士に宣撫班員等に[illegible]斡旋を行ふことになつて[illegible]同訓練所は日本皇民高[illegible]の土地建物をそのまゝ[illegible]けたもので、水田二萬[illegible]畑地四萬二千坪、山林[illegible]他二萬坪、計八萬坪と[illegible]廣大なる地に百七十坪[illegible]棟の施設が點在し開拓[illegible]場としては眞に相應し[illegible]ころである、なほ所長[illegible]市職業課の田中實男氏[illegible]定、加藤內ヶ原訓練所[illegible]の他の顧問も決り講師[illegible]軍部、滿鐵、聯合青年[illegible]滿洲移民協會、厚生省[illegible]務省等の權威者が當る[illegible]になつてゐる

日滿華競技　九月新京で開催

【東京國通】體協加盟團體第三回事務打合會議は十日午後六時から東日會館に開催、[illegible]理事長、各團體代表[illegible]及び鈴木滿洲、菅井華北[illegible]事出席、過般來着々準備[illegible]めてゐる日滿華競技會は[illegible]九月一、二、三の三日間新[illegible]開催することに決定した[illegible]競技種目は陸上競技[illegible]目(百、四百、八百、[illegible]百、一萬、八百リレー[illegible]六百リレー、高障碍[illegible]圓盤、槍、走巾、三段[illegible]高、走高)、出場選手[illegible]種目三名づゝ、蹴球、[illegible]の球技は一回試合に[illegible]ーグ戰を採用する

本年度日滿對抗競技種目

【東京國通】體育團體の第三回事務打合會で本年度日[illegible]抗は陸上、水上、蹴球、[illegible]排球、馬術、スケート、[illegible]車、體操、庭球、スキー[illegible]球の十二種目を擧行する[illegible]に決定した

岸記念賞受賞者村社選手に決定

【東京國通】日本陸上競[illegible]盟がわが國競技界最初の[illegible]として制定した岸記念[illegible]一回受賞者を決定する[illegible]銓衡委員會は十日午後[illegible]から陸聯事務所で開催、[illegible]陸聯會長を始め各理事[illegible]投票用紙送附者より[illegible]投票箱を開封の結果ベ[illegible]大會に日本武士の眞の[illegible]實に堅持した村社講平[illegible]三十九票で最高點を占[illegible]よつて委員會は右結果[illegible]協議の結果村社選手を[illegible]度受賞者と決定した[illegible]點は小島ふみ子孃、三[illegible]岡隆德選手である

三江省討伐狀況

[illegible]野下討伐隊は去る七日[illegible]時卅分頃〇〇縣北部山[illegible]匪約卅と遭遇交戰の後[illegible]北方に潰走せしめた、[illegible]死體六、鹵獲品＝小[illegible]彈若干、わが方損害な[illegible]

春の活躍馬を探る

優勝競ふ古豪陣
上原口、田中、松本厩舎

上原口厩舎の古抽は昨年秋一次の優勝馬甘王を筆頭に睦月撫順天榮、舞鳥、武勇の他に新登場の彦九郎、光陸の古豪を並べて各抽陣への攻撃態勢を整へるに至つた、この内から前半の陣地を狙ふものは甘王、睦月、武勇、穴馬として撫順天榮の躍進を見逃せない舞鳥等も前半では穴とみる事が至當であらうが調教に依る近況から見れば撫順天榮に一日の長ありと言ひたい、更に新登場の光陸は前半馬の穴馬として期待出來よう、遠來馬に就いては往々にして研究を怠り春競馬は遠來馬に穴馬が多いのも宜なる哉である、光陸は鞍山競馬倶樂部康德五年の春抽であつて昨年の記錄を調べて見ると相當なものである、即ち鞍山昨年春一次第四日目の一、八〇〇米に於て二分卅六秒三で鞍山競馬の新記錄を樹立、六十三圓の穴配を出してゐる、同じく第七日目の抽新優勝レースに出場してゐるがこゝでは第四着となつて華々しき活躍はなかつた樣である、昨年に於る出走回數も相當なもので四十五回、一着三回、二着五回、三着六回着外三十一回、受賞金額六百六十五圓となつてゐる、記錄を作つたところに注目を拂はれるので今後の動向に興味が持てよう、以上の通り相當な各抽軍を揃へて居るが前半戰は上原口騎手の意氣に負ふところ大である

▽　△

田中厩舎の各抽では金嵐、鵬勇の二頭を陣頭に進めて華々しき成果への待望である、金嵐は鞍山競馬に出場して期待の活躍も出來なかつた樣であるが、一競馬を叩いて來るだけに強味のある脚速は否めない此馬も前半を上げて優勝レースの一戰に參加をするであらう、鵬勇は昨年の秋であるか全滿競馬に於て意表外の活躍をした馬だけに本年各抽入り後の奮闘振りに人氣を集めるだらう、前半の鞍を得るにはどうかと思ふが、中半以後には好配當をつけて秋抽界初陣の成績を治める事は間違ひない

▽　△

松本厩舎の各抽陣は近來にないハリキリ方で往年の駿馬來北、昨年秋抽の常將軍大響、其の他金榮、英彥等で前半競馬に來北、大響の一鞍は動かぬものと見て差支なからう、來北はまた近來好調となつて往年の意氣に加へ、稍々癖馬の域を脱して立直つてゐる、同馬は各抽優勝を目指すものと見られてゐる、大響もまた非常に調子よく前半馬として調教に自信の脚を見せてゐるから各抽陣へ初陣の巨彈を放つ事にならう、第二陣として英彥、金榮の興味ある對陣であるが、英彥の躍進こそ見逃す譯には行かない、金榮また然りで、昨年暮に故障を生じ二十四回出走したが僅かに三つの鞍を得たのみにして不振の一年を送つてしまつた、今年はすつかり立直り松本厩舍快心の調教に叩かれてゐる、同厩舍への輸入馬は吾郞、山白の二頭である、吾郞は同厩舍でも不抄期待をしてゐるものと思はれる、鞍山で昨年春抽となつたもので春一次の第三日目に一、八〇〇米二分四二秒で鞍を上げてゐる樣だ、春競馬に掛けられるものは中半穴への驀進ではなからうか

（野口生）

既約定支那向豆油
輸出の積出緩和
六十萬圓の取組許可

支那向け豆油の既約定輸出の積出し許可緩和は滿洲國政府及び關東局、州廳當局において油房の立場、輸出筋の要望を考慮し積出しの準備整ひたるものに對し特に六十萬圓爲替取組を許可することになり特産三團體では滿人側三十六萬圓、日本商側二十四萬圓の割合で割當てることゝ決定、之により差當つての豆油既約定の積出しは四月中旬頃までの分は認められ、かくて三月下旬の對支禁輸の發表あつて以來對支既約定の豆粕、豆油の輸出爲替取組の許可は凡そ百五十萬圓となつた、しかして業者は政府が非常手段を執るの已むなき事情を充分呑込んで對支禁輸を逆用して日本內地又は臺灣經由の對支輸出を試みんとするが如きは嚴に戒めねばならぬとしてゐるが、この點に關しては政府當局は稅關と協議して防止に當るべく對策樹立中であるから業者の自肅により不祥事の惹起を喰止めることが切要とされてゐる

なほ對支輸出今後の方策としてはバーター制、外貨建取引、統制料徵收等の諸案が擧げられてゐるが、業者の協力による輸出組合を結成輸出の調整を圖ることは支那側としても望ましいことであり、これが最適の對處策と考へられるので業者も輸出組合の實現に向つて邁進することゝなつた

大阪商船
川崎汽船株肩替

【大阪國通】大阪商船では、十五銀行所有の川崎造船優先株（五十圓全額拂込濟み）四十三萬六千七百廿株を藤本ビル・ブローカーの手を通じて肩替りする事となり八日契約成立、すでに一部の支拂ひを完了した、條件は一株當り六十一、二圓見當と見られる、商船今回の擧は造船コスト引下げに資する一方反動期にそなへて資產內容に萬全を期する爲と見られるが、先に國際汽船を其の傘下に收め、今回又從來殆んど取引關係の無かつた川崎造船の經營權參與の爲に積極的に乘出した事は商船のわが海運界に於ける地位を愈々强化するものとして注目される

樺甸縣堤防
近く本工事

第二松花江水電貯水池の上流に接近する吉林省樺甸及び樺甸平野二千町步を浸水から救ふ第二松花江の支流輝發河防水堤防の築造工事は水力電氣建設局で準備中であつたが、近く本工事に着手することになつた、輝發河は樺甸附近で甚だしく曲流してゐるため每年雨期には樺甸市街をはじめ下流の樺甸平野二千町步は水浸しとなつてをり、第二松花江ダムが完成すれば同方面は當然浸水を免れないので樺甸の上流千米附近から約十三キロの防水堤防を築造して曲流部分廿キロの河水を一直線に下流に放出するもので、工費約八十萬圓、八年末完成の豫定であるが、これによつて同方面の水害は完全に防ぐことが出來るわけである

滿鐵重役會議

滿鐵では十一日午前十時より鐵道總局に於て大村、佐々木佐藤正副總裁、猪子、平山理事出席、本年度事業費追加豫算及び自動車、運輸、旅客運賃改正案について協議を遂げ十一時半散會した

本年度事業總豫算
四億圓を突破
重役會議で追加豫算決定

滿鐵昭和十四年度事業費豫算三億五千八百萬圓は去る三月十五日正式認可を得滿鐵から發表されたが、新年度の事業着手を前に滿鐵では更に輸送力の增備を必要とし本年度追加豫算につき十一日の鐵道總局に於る重役會議に於て協議の結果、更に五千萬圓追加を決定した、これによつて滿鐵本年度の事業費總豫算は四億八百萬圓に膨脹した譯である

東京の東亞
經濟調査局
月末滿鐵に還元

滿鐵調査部の職制は四月一日を以て發表、いよ〳〵東亞全體の大調査機關として發足したこのうち東京にある東亞經濟調査局の滿鐵還元に就いては中央における手續遲延のため一先づ同局員の身分のみを四月一日附滿鐵囑託として實質的に滿鐵調査機關のうちに包含したが、四月末には東亞經濟調査局も正式に改組、同局員の身分も滿鐵社員に還元される筈である、一方本月中旬の北支交通會社設立を俟つて調査部管下の北支經濟調査所も正式設置を見て押川一郞氏の同所長以下の人事を發表、玆に名實共に滿鐵大調査部の新體制を整へることゝなつた

古川奉天鐵道局
長理事に內定

滿鐵では佐藤新副總裁の昇格に伴ふ理事一名の補充に關し大村新總裁の手許で詮衡を急いでゐたが鐵道部門の强化を必要とする折柄結局現奉天鐵道局長古川達四郞氏を理事に推薦することに內定大村總裁は十五日北支交通會社創立總會に出席後新京、哈爾濱、東京に赴き關係方面の諒解を得大體五月中には同氏の理事就

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

新京市御婦人に望む（玉屋木村）

私は床屋である、去る四月四日の午後九時半頃である、陽燒した古煉瓦の樣な顏色、廣く厚い肩幅、國防色の型變りの「オーバー」に「ズック」の編上の靴を穿いた見るからに頑丈さうな見馴れぬ御婦人の御客が二人來た、顏を剃つて吳れとのことである、襟毛なども一寸餘りも延びてゐた御訊ねしてみると鐵驪に行く途中新京に立寄つた開拓地の女子指導員であることがわかつた、日本全國から四十名選拔されて參つたとのことである、顏も剃り終つたので美顏術をするため「クリーム」を塗布しやうとすると「いゝえ餘計なものは何も要りません」と軍隊式の語調で、しかも何等女らしさを失なはない崇高な感に打たれた。彼等が額に汗して鍬を肩に擔ひて嚴然と廣野に起つた時の姿を想像する時大和民族たるもの誰しも瞼の熱くなるのを覺えるではないか、之に反し新京の御婦人はどうか、勿論皆々とは云はん「ダイヤ」の指環を誇り銀狐の襟卷の尾を御尻の邊迄垂れ、化物の樣な化粧をして半賣笑婦的な言語動作、見るからに唾棄すべき御婦人を見受けぬでもない、一方は土に親しむ者、一方は都會人、そうした環境の差異はあれ、此の二者を對照比較するのとき諸點に於て懸隔の餘りにも甚しきを悟ると共に社會機構の矛盾を知る、斯樣な現況より彼等が若し何物かを察知し憤然鍬を棄てた場合を想ふ時「イヤー」こんなことを論ずるは他に任して、今や東亞百年の計を完成せんとしつゝある現局を再考し、前記女子指導員の如き御婦人を生活の基準とされんことを熱望して擱筆します、敢て御虛榮虛飾御婦人の猛省を煩す次第です

母を訪問記
(11) 敷島高女旅行團便り

三月二十七日　東京遊覽バス市內見學

東京二日目の朝は元氣よく上野館を出た、私達は、五台の自動車を連ねた、銀座は春未だ早いのでぼんやりと眠つてゐる、出勤の會社員によつて、其の活動の第一步は始まる、海軍省、內務省、外務省を見て、愈々井伊大老で名高い櫻田御門に來た、萬延の變に彥根の城主が、血を流した此の門は思つたよりは、小さく感じた、內堀に面した堤の上に生立つた松の枝振りの面白さ、間もなく霞の中の森は早くも覺めて私達を迎へてくれた、これぞ千代田の森である、皇統連綿として世界に比類なき我が聖上の在す宮城である、二重橋の前に整列し、謹しんで皇居を伏し拜んだ、自ら敬虔の念の湧くのを覺える、正門前、御苑は以前は西丸下と呼んだが、今は俗に二重橋と云つてゐる、やがて自動車は九段の靖國神社に向ふ此處は別格官幣社で維新の戰亂以來西南の役、日淸、日露の役、滿洲、支那事變等の十四萬餘柱の殉難者の靈を祀つてある、あゝ護國の英靈永久に鎭りますと思ふ時自然に眼がしらのうるむのを覺えた

赤坂離宮、秩父宮邸、靑山御所の横を通り明治神宮境內に入る、其の莊嚴さ、其の崇高さ、如何な言葉で云ひ表はすことが出來よう、多數の參拜者は英明な明治天皇の御高德をおしたひして參つて居る、私達は參拜を終へ繪畫館を拜觀する、芝區の町々を車中から見學した、愛宕山の下を通る、芝公園の一隅に增上寺の山門が江戶時代を偲ばせてゐる、公園の林の中をしばらく車に搖れて品川に近い泉岳寺に着く、佛前に一禮しつゝ四十七士の墓に向ふ、途中血染の石、血染の梅、首洗の井戶等がある、墓場に入れば入口に近く立派な墓がある、之は義士の主家淺野家の墓で、其の後に並ぶ黑くすゝけた四十七の墓こそ世に喧傳された赤穗浪士のそれである、お線香の絕え間なくかほる泉岳寺、今は靜かにねむるその前に私達は心からの祈りを捧げた、高輪御所の傍を通つて宮家の御邸の多い赤坂に向ふ、そこを過ぎ舊乃木邸を訪ねた、その質素なこと、流石は軍神の御住居であるとうなずかせた、風雲急な今日將軍の魂は必ず將兵を守つておられよう

淺草で車を降り觀世音に詣で仲店を見る、やがて隅田公園に出る、公園を通る頃日向は暑い位であつた、隅田河畔では櫻のみられないのを惜しみつゝ、過ぎし震災の際世人を戰慄せしめた被服廠跡を見る記念碑「悲しみの群像」に當時を偲んで暗然となる、今日の東京の印象は帝都丈に交通機關も、娛樂機關も整ひ、人々のきび〳〵した生活に好感を持ち得た、又宮城を拜する楠公の銅像は多端な國家を守るが如く立つてゐるのを見た時春風に吹かれる公の勇姿は千古にその誠忠を傳へ私達の心を强くひきしめさせた、夜は大部分の人々は國際劇場に少女歌劇を見に行きました（前田、矢澤記）

×　×

三月廿八日

昨日は遊覽バスで大東京の主な所を巡つて新舊とり〳〵の姿を見る事が出來た、扨て今日は各班に分れて自由見學の日に當てられてゐた、名士訪問は先方の御都合で取りやめとなつたので、私達一行は永田町にその偉容を誇る議事堂を見學した、帝都に巍然と聳ゆる白亞の殿堂、中央の高塔は帝都最高と聞いた、守衞の方に案內されて一般傍聽人の

かぜトブ、う　一番よくきく　楠本散

通る階段を登り、愈々議場を一目に見下すことの出來る傍聽人席に立つた、恐れ多くも玉座は正面に拜され其下に議長席、更にその左右に大臣席政府委員席があり、其の前面扇形に展開された席は全國より選ばれた議員の方々の席との事、議場が非常に廣い爲か机も椅子も小さく見えた、會期中こゝで繰り展げらるゝ會議の模樣はどんなであらうかせめて一度丈でも見たいと思つた、足音も立たない靜かなこの議場、會議の樣子を想像しながら傍聽人になつた積りで腰かけて見た、とても意外にもクッションはさすがに立派なものではない樣だ、議員席のものも之と同じと思ふすると隨分質素なものだと思ふ午見學を終りそれから後は友達同志連れ立つてめい〳〵志すところへ向つた、親戚を出るもの、動物園に向ふもの、お待ち兼ねの親戚を訪問するものにとつては樂しい一日であつたろな一日だつた、夕御飯を頂いて後は今日の一日を語り合ひ或は買物を見せ合つたりして話は又一入はずんだ

新京取引所週報（第十四號）

混保大豆　先週末軟調の跡を受け週初各限共七・〇四〇と寄付き奧地の賣物に小弛みたるも跡大手筋の買進みと豆粕、豆油の好調を眺めて當限七・一六五、五月限七二一〇と上伸したるが其後豆油の急落に嫌氣投げ嵩み奧地筋の賣物と相俟つて漸落し七日遂に當限六・八二〇、五月限六・九〇〇と週中の安値に迄低落せり、週末は實需筋及びマバラの買物に反撥して小康裡に越週す

圓	高値	安値	出來高
四月限	七・一六五	六・八二〇	三、一四四車
五月限	七・二一〇	六・九〇〇	三、二一一車
六月限	出來不申		
本週總出來高			三、四五五車
一日平均			五七六車

高粱　週初當限五・二一〇、四月限五・三五〇と寄付き大豆の反撥に連れてぢり高の步調を辿りたるも其後他品の急落に買氣控け漸落せり週末は押目買意向に氣配强含みとなり當限五・一五〇五月五・二〇〇にて越週す

圓	高値	安値	出來高
四月限	五・三一〇	五・一五〇	一四七車
五月限	五・二三〇	五・一二〇	八五五車
六月限	出來不申		
本週總出來高			一、〇二三車
一日平均			一六九車

商況欄（十二日後場）

各地株式市況

●大連局式（短期）

	寄付	大引
五品	一三・七〇	一三・四〇
東新	一二七・五〇	一二七・一〇
滿業	七一・二〇	七二・五〇
鐘紡	一四四・七〇	一四三・五〇
滿鐵	六四・六〇	—
大新	六六・四〇	六六・二〇
土木	—	—
豆新	—	—

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿取	—	—
大新	—	—
滿業	七一・四〇	—
同新	—	—
日產	—	—
五品	—	—

新京取引市況

●大豆

先物	寄	引	出來高
四月限	七・六九	六・七一	二〇三車
五月限	六・七五	六・七五	一九車
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

●高粱

	寄	引	出來高
四月限	—	—	—
五月限	五・〇八	五・一〇	六〇車
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
八月限	—	—	—

手形交換高（十一日）　一、四五九枚　二、六二七、八四一、二三錢

家庭

女學校を出た方へ 無闇に流行の型を眞似るこ變なものになる

女學校の制服を脫いで、新に婦人服に移る時、洋裝に就ての知識が淺いために年齡にそぐはないものをお選びになる方が多いやうです、洋服の型は自由なやうでも、やはり

和服 の柄行と同じやうに年齡によつて選ばなければなりませんから女學校を出たばかりのお孃樣は婦人服の型よりも寧ろ女學生と婦人服の中間即ちスタイルブックなどに外國のカレッヂ・ガールのものとして紹介されてゐる程度の型がふさはしいと思ひます、つまりマダム風の複雜作で可愛らしいことを主眼としたものでなければなりません、例へばセーラー服の變型、チロル風の

樣々 の變化、スカートも肩から吊つたもの、或はスコットランドのキルトといつて、格子縞で一ぱいに襞をとつたものなど、この年頃の方によくお似合になります、色からいつても、黑はなるべく避けて紺、赤、水色等の系統を生かして使ふことで、綠や紫も若い方にはおすゝめ出來ません、また齊石のやうにピカ／＼光るブローチやクリップなども、お孃樣には向きません、それよりも仔犬の木彫でもつけた方が安くてよく合ひます、しかしこの頃プリント物の

流行 につれて大きな花模樣などを和服のやうなつもりで選ぶ方がありますが、和服と反對に大柄は粹な人でないと着こなしにくいものですから お孃樣方はなるべく細かい柄で遠くから見れば無地に見える位のものをお選びになる方が安全です、格子縞もあらいものは始めての方には似合ひません そしてこの時代には便利なところからスーツを作る方が非常に多いのですが、スーツは下手に拵へると非常にしまりのない姿になり易いのです、歐米人のやうに

胸が 大きく、ウエストの締つた身體でないとうまく着こなせませんから、身體にさういふ線のない方はデザインつまり胸や肩にそれとなくダーツを入れたり襞やギャザーなどを加へて胸とウエストの差をはつきりさせることが大切です、どちらかといふベルトつきの方がしまりがあるので全部につけないならば後だけとか、ウエストラインに切替を入れると、或はボタンの一つを必ずウエストラインのところにつけておく事です

なほ 最近の流行は上衣の丈が相當長くなつてゐますが、若い方は短かめにして、スカートを下の開いたものにすると無邪氣な感じが出ます

傳染病を媒介する玩具類

×……無心に遊ぶ子供の玩具類はなくてはならぬものであると同時に危險此の上もないものです、それは恐るべき傳染病の病菌の媒體となるからです

×……ちよつと思ひつくまゝをあげてみましても、喇叭、ゴム風船、笛、ハーモニカ、めんこ、ほゝづき、面等々……この外にいくつも數へられませう

×……これらは何れも〃病を口から〃運ぶ品々です、ですから新品にしても使用前に必ず消毒すること、子供仲間で貸し借するのはぜひとも、御注意下さい

家庭科學 マッチの棒を銜へると淚が止まる 玉葱を切る時

玉葱の皮をむいたり切つたりする時、マッチの軸を一本口にくはへてほんの少し唇をあけるやうにしてやると、決して淚が出ません、なぜでせう

これはマッチ棒の先についてゐる藥品が、玉葱にどう作用するといふやうな化學作用ではなくむしろ物理的なものです、即ちマッチを銜へて、少しでも口を開けると、自然呼吸が鼻から口にうつゝて來ます、それで玉葱から出る揮發性の刺戟物〃硫化アルコール〃これを顏のあたりにフワ／＼させておかないで口の中に吸ひ込み、又口から出る息でおさへつけ、吹きとばすといふ結果になるのです

從つてマッチの軸に限らず、手近にあるもの何でもよいわけ、又くはへなくてもたゞ口を少し開けてしてもよいのです、ですからフランスでは針を一本口に銜へるとよいと云つたり、切つてゐる玉葱の一片を銜へるとよいとも云ひます、どれも同じ理由なのです

これではいけない お粥に梅干式 病人食餌を改善せよ

近頃病人食餌の改善がやかましく叫ばれてゐます、その理由は從來家庭で理想的な病食とされて來たものが消化の點が理想なだけで、身體に對する全體的な影響は

非常に よろしくないといふのであります、それは私共の身體のあらゆる細胞は絕えず生命の續く限り收縮と擴張を繰り返しながら活動の原動力をなしてゐるのですがその收縮は食物の酸、擴張はアルカリの司るもので、どちらか一方に偏するとこれらの機能は完全にはたらきません心臟でも肺臟でも常にこの二つの影響を受けて絕えず正しく活動してゐるのです、殊に恐しいのは酸過剩でその結果新陳代謝が惡くなり毒素に變じて全身の健康細胞を冐します、それで、健體の人でも酸性とアルカリ性の食物を上手にとるべきは云ふ迄もないが概して

酸性の ものばかり攝る傾向があり、この點主婦として考へなくてはならないことです、日本人の主食である米が酸性である上に最近肉や魚を食べる量が多くなつたゝめいよ／＼酸性過剩になり易く一方野菜や果物の消費は都會地では非常に減じてゐるといはれます、かうして酸性過剩の食餌は病人食となると一層甚だしい、重湯、お粥、葛湯梅干、鰹節といづれも酸性でこれらを丁寧に心を盡して與へても、正しい見方からは氣の毒にも過つた處置をとつてゐることになります、これ等の酸性食品を與へる一方に林檎、蜜柑をそのまゝか、重病人には卸して搾汁を毎日與へるのもよく、野菜を

適當に 配する野菜スープを汁に仕立てゝもよい、野菜の種類は 菠薐草を第一に蕪人參、チシャ、三つ葉、キャベツ、大根等がよく、靑赤、白の色變つたものを豐富にまぜて與へるのがよい、牛乳もアルカリだから大いによいが卵やパンは酸性です、お粥や重湯は玄米でつくると大部酸が中和されます

健康相談 青年期の精神散漫

(問) 三十一才の未婚男子であります、四年前から精神がぼやつとして感覺性と記憶力が減退するので、處方に依り服藥して見た所が何等效を認めず、二年前から机上執務や新聞雜誌を見ても直ぐ頭痛を覺へ、或時は失神にまで陷りました、それで醫師の診察を受けました所身體が衰弱した爲めであるから補藥を使用せよと勸められました、實行出來ませんでした、而して平常明朗な精神は望み難く、殊に夏等には激しいのであります、何か精神を爽快へ導く良い治療法はないでせうか(一青年)

(答) 青年時代に精神が散漫になつたり記憶力が減退したりする原因の大部分は過度の不善行爲とか戀愛關係とかにあります、貴下の惱みの原因は何にあるかは之丈の文面では元より判斷も出來ませんが、右樣の原因に依るものであれば其の原因を改めざる限り普通概念に於ける醫藥では治りません、尙右の他生來の神經質が昂じて起る場合もありますが醫師の行ふ治療法も槪ね精神療法を主體としたものでありまして 簡單に賣藥程度では治るものではありません(回答者 新京特別市衞生處長醫學博士 村川五郎)

滿洲國と漢法醫學(上)

京城帝國大學教授醫學博士 杉原德行

今回私は京城帝國大學第四回巡廻診察班々長として一行九名と共に京城を出發し、們門、東京城、牡丹江、仙洞、林口、勃利、佳木斯、一面坡に於て診察を行ひ、ハルピンに出でゝ班を解散して各自新京、奉天の醫學機關を見學して歸城することゝ致しましたその間私は圖們、牡丹江、佳木斯、ハルピン、新京に於て「漢方醫學の科學的檢討、特に傷寒病太陽病の藥治に就て」と題し七回に亘つて講演致しました。

私は京城帝國大學醫學部藥理學第二講座を擔任する者でありまして、其講座は特に漢藥研究の爲に設けられたのでありまして大學創設以來漢藥研究に從つてをります、勢び漢方醫學に關心があり、滿洲國に於て從來漢方醫學を如何に取扱はれるかに關心がありました。

私は滿洲に參りまして全地で自ら希望して醫界の人々に右の演題の下で敢て講演致しましたのは、漢方醫學に就て多少なりとも知つて戴き、以て滿洲の醫界の人か滿洲國の漢方醫學を將來如何にして善導せられるかに就て聊かでも御參考にならば幸と存じたからであります、尙私は新京に於て二三の識者に滿洲國と漢方醫學の問題に就き素直に私の考へを申上げました、退京に際しまして玆に汎く滿洲の識者に對して申上げたいと存じます

○

日本に於て明治維新前、浦賀に[illegible]はれた太平の眠りを醒す蒸氣船はたつた四はいで夜も眠られず、鎖國の夢破れて西洋の物質文明に眩暈し文明開化の雄叫びと共に古きを捨て新しきを求めました、當時達識の士あつて漢方醫學存續の主張がありましたが、文明開化の雄叫びには抵抗し得ず遂に法令を以て漢方醫學は廢止せられました

○

爾來洋醫學は隆々として勃興し、今や醫界に於ては世界競爭場裡に於て先進諸國に對して決してひけをとらぬ域に達しました、然して昨今は東洋獨特の新醫學建設が叫ばれ出しました。

東洋新醫學の意義は蓋し極めて廣汎でありますが、其內には溫故知新の金言に傚ひ、明治維新に捨てゝ顧みなかつた舊き漢方醫學の藥籠を取出して其科學的再吟味を行ひ、以て其取捨選擇をなして洋の東西を融合せしめた新しき境地を求めんとすることがうかゞはれます。

○

果して漢方醫學掬すべき點ありや、私は直ちに然りと答へます、漢方醫學に於ては人尿も藥物であります、十數年前までは西洋醫學者は人尿をも藥物として取扱ふが如き漢方醫學の非科學的なるを笑つたものであります、然るに現代醫學に於ては尿中に性ホルモンが存し、今や其科學的構造まで闡明の域に達し、尿よりアンドロステロン等の新製劑が多々創成せられてをります、正に笑つた人の不見識を笑ふべきであります

母國を觀る(2) 新京商業旅行通信

第二信 釜山より嚴島へ 起床後直ちに甲板へ出ると島影がほのかに霧の中に眠つてゐる、海はあくまで黑く靜まりかへつて、小さな波のうねりが遙に地平線の彼方へと續いてゐる、七年ぶりで會つた海に、私は丁度久しぶりで親に會つた時の樣ななつかしい感じを覺えた、ふと氣がつくと細い／＼霧の樣な雨が降つてゐる、灯がただ一つ遠い島山の頂でしきりに明滅してゐる、霧がはれるにつれて段々と島數もふえ、貨物船やポンポン蒸汽も姿を次第に見せはじめた、前方に遠く煙る連峯は九州であらうか「どつちが下關だ」「あつちだよきつと」「いやこつちだらう」等と云ふ聲も何だか上ずつてゐるやうだ、新京出發以來、次第に增しつゝあつた我等の喜びは今や全く最高調に達し、誰も彼もが一樣に甲板の上を右往左往してゐる、時計を見るとまだ六時前である、此んな早朝に大小樣々の船舶が往來するのには驚かされた、內地人は實に勤勉である、船は狹ま苦しい島の間を縫つて進むことしばらくで、やがて特長のある銅鑼の音を、漸く明けはなれた海一ぱいにひゞかせて、靜かに棧橋へ橫づけになつた、午前七時卅分、一行は無事に懷しい祖國に第一歩を力強く印した、下關上陸の第一印象は內地人の非常に勤勉な事であつて、市街の何處へ行つても、常に働かう／＼とする氣分をひし／＼と身に感じる、日本人の下級勞働者をあまり見たことのない我々は、町で働く勞働者に對し奇異の感にうたれたが、此處に現下日本人の生活をのぞき得たやうな氣がする

下關の町は狹い忙しい感じのする土地である、此處は何か壓しつめられたやうな感じのする所である、之は地形的から來る感じかも知れない、滿洲國の誕生、新支那の出現等によつて此所の將來も多望であらう、此處は要塞地なので寫眞がとれず、海上の絕景を目前に控へつゝ逃がしたのを皆は非常に口惜しがつてゐた、九時四十分一行は下關を出立し再び車中の人となつた靑々とした山々、黃一色の菜の花、淡紅の櫻、枝もたわゝに實る夏蜜柑、深綠の松等をたくみに織込んだ內地の春景色には一行皆すつかり魅せられてしまつた、四、五寸位のびた麥畠の廣く續く中に、點在する古風な純日本式の農家は特に懷しさを感じさせた、帆の林立する入江、海近く迫つた山や松林、おぼろにかすむ燈台等は、とう／＼宮島に着く迄一同の目を車窓に吸ひよせて離さなかつた、誰に感想を聞いても感慨無量只だ「いゝなあ」の一言より外にその美しい情趣豐かな風光を現す言葉を知らないのである

感激を滿載した列車はやがて宮嶋驛に滑り込んだ、日本三景の一である嚴島を之から見學するかと思ふと心が躍るのを禁ずる事が出來なかつた彌山丸と云ランチで嚴島に向つた、朝から曇つていた空はこの頃になつてとう／＼又降りはじめた、だが春雨に濡れた姿も一興と百倍勇躍嚴島に上陸した、山手から大鳥居を見下すと對岸は雨に煙つて自然木のまゝをもちひた大鳥居は中天高く聳えかすんで日本三景の名に恥ぢず、心無い我々にもそのおくゆかしい靜かな美しさにはしばし我を忘れて眺めいつた、その他廻廊、石燈籠、松等によつて組成される一幅の活畫は一つとして心魂をうばはぬ物無く、古代建築物の幽雅さを遺憾なく我等の心にやきつけてくれた、特に大元谷公園の樹木うつさうとした中で案內人から手に取る如く嚴島の戰の戰況を聞き、且つ陶晴賢の武將としての立派な最期を聞いた一行は悲壯な氣持であらためて戰の行はれたあたりを見なほした、ます／＼つよく降りだした雨にとう／＼まけて、風光の觀賞どころでなく殘念ではあつたが憩ふ間もなくひきあげた

ラヂオ けふの番組 〔M・T・C・Y 新京放送局〕 十二日(水曜日)

朝

七、〇〇(大連)ラヂオ體操・大港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五(大連)初等滿洲語講座
七、五〇(大連)朝の音樂(レコード)
一、ピアノ獨奏 秩父固太郎
マヅルカ、嬰ハ短調作品五〇ノ三 ショパン作曲
二、管絃樂
(イ)結婚行進曲(眞夏の夜の夢より) メンテルスゾーン作曲
(ロ)「ルイ・ヴウス」序曲 メンテルスゾーン作曲
(ハ)歌劇「オイリアンテ」序曲 ウエーバー作曲
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(哈爾濱)家庭講座 滿洲住宅と衞生 哈爾濱工業大學教授 今井秀雄
一〇、二五料理獻立

晝

一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇(大・新)經濟市況
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報
〇、〇一(大連)晝の演藝 歌謠曲と輕音樂 廣田ナツ子
一、トニーヴアラエティ ハビノス・トニーオーケストラ
二、父よあなたは强かつた
三、美はしき哉君よ
四、アイ・ハム・ワルツ
五、愛馬進軍歌
六、蛇使ひ
七、おけさ
〇、三〇(東、新)ニュース
一、〇〇(大、新)經濟市況
三、〇〇(大、新)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東京)ニュース
四、四〇(大新)ニュース 氣象通報・ニュース
五、二〇(奉天)ニュース、演藝「鮮語一」

夜

六、〇〇(大阪)子供の時間 連續劇にがらか部隊(四) 若草コドモ會
六、二〇(大連)コドモの新聞
六、二五趣味講演 高山樗牛の思ひ出 登張竹風
七、〇〇(東京)ニュース・告知事項・今晚の番組
七、三〇(大阪)國民歌謠 齊唱JOBK唱歌隊女聲部 指導 中村淑子 日章旗を仰いで 稻野靜哉作詞 內田元作曲
七、四〇(東京)講演 新東亞文化の建設 文學博士 幣原坦
八、〇〇(哈爾濱)オルガン獨奏=哈爾濱ドイツ教會より中繼=イルヒット
一、オルガンのためのアレグレット チエロ伴奏 ボコデイン
二、オルガンのための前奏曲 リンク作曲
三、四旬祭 リンク作曲
四、受難 バッハ作曲
五、復活祭の合唱 バッハ作曲
六、吾等の父 クレブス作曲
八、三〇(東京)ラヂオ時局讀本 作戰進展の巻(下)
八、四〇(大阪)邦樂名曲選 第一回
長唄 京鹿子娘道成寺
唄 富士田新藏
同 富士田音三久
同 富士田音松
三味線 柏伊三郎
同 松島壽三郎
同 杵屋巳四太郎
囃子 望月太左衞門 外
九、一〇(東京)詩吟物語 日柳燕石 詩吟 山田積善 物語 前田晃
九、三九(東京)時報・ニュース・ニュース解說
一〇、三〇今日のニュース 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間

百貨ニュース (四月十二日)

◇三中井百貨店
▲フランス人形講習會
◇寶山百貨店
▲五月人形陳列
▲寶山特撰ショール、パラソル陳列(一階)
▲寶山特撰履物陳列(一階)
▲旅行用カメラと附屬品陳列(一階)
▲新着洋服地陳列(二階)
▲春の婦人、子供洋裝品陳列(二階)
▲新着婦人、子供帽子賣出し(二階)
▲新柄春セル賣出し(三階)
▲新帯〆と半衿の會(二階)
▲新學期文具賣出し(五階)
◇平本洋行
春の帽子
◇丸山衣服本店
▲仕立衣裳專門店、吉野町に開店
◇丸福果實店
▲リンゴ大量入荷
◇金泰洋行
▲五月人形陳列

（カット……中野政行畫）

―小說―

冬來りなば (4)

鹽田聖作

分らぬ事を言ふと小さくほゝ笑むばかりでつひ客も、その笑顏の淸らかさに、自分の言葉のつまらなさを赤面する程であつた。

どの客も〳〵定つて、彼女の名前と、年を聞いて歸るのには不思議に思つた。

今はもう、アパートの一部屋を、實に粗末な室ではあつたが、借り受け、好きな色の服も身につけられる。これもあの方のお蔭と、實に同僚が笑ふ程、彼には叮嚀な言葉、行動であつた。

少しは、餘裕も出來た。客のティップを初めは、そのまゝ貰ふのが、人の物をだまつて取る如く、惡いやうに考へたが、淸が貰つても良いと、許してくれたので貰ふ事にした。

女學校時代、歷史や國語が好きで得意の學科であつた彼女は、讀みたい女流作家の小說等をアパートの貧しい机の上に立てかけて、大いに滿足した。私は決して心迄はカフエーの女給でないんだ、あの時は仕方なくて、行き場が無くあのお店に入つただけだもの。と日に一度は思ひ、自分の裝ひも實にじみに、然し若い彼女か、灰色や濃いブルーの洋服に衿だけを眞白い布で裝飾した、洋服等は、却つて彼女の純情を表はして、さながら、つゝましい令孃のやうであつた。

暇の時は、殊さらに、S公園や、D公園を逍遙して、自然の力を見つめた。空高くそびえる木々は、實に彼女の好めるものゝ一つであつた。木々の中を唯一人で步む時は、〃あけぼの〃のしがない女給である事を忘れさせる唯一のものであつた。幼い時に兩親に叫れ、乙女の感傷であつたかも分らぬか、夜の職にたづさはると、自然廣々とした大氣が欲しい、狹い中で人々に支配される事から逃れる唯一の道かも分らなかつた。

お酒も煙草も幽香子には、まるで緣遠いものであり、決して興味も無く、染まる事の出來ない物であつた。この性質は實に、こんな境遇に有り乍ら、彼女の生れついての性質の善良さ、純心さ、つゝましさであらう。きつと母親のそのまゝの性質をそつくり、彼女は、幸福にも受けついだものらしい。

淸は、この生れつきの性質を喜び、彼女は泥沼の一つの蓮の花と思へる、どんなに周圍が汚れてゝも、彼女は天性そのまゝに美はしく咲出る。そんなにこだはつて、心配する事は無いと、考へた。〃あけぼの〃の定連の間には、彼女の可憐な姿は、良い話題となり、誰も口にはしないが、彼女を商賣女とは見ず、思はず、過しなかつた。

同輩の女給も、妹のやうに可愛がつた。

かくして一年は過ぎたのだ

冬籠り生活の冬も、彼女の若さは、決していとはしい物ではなかつた。この長い冬が去れば、小鳥が鳴く、若葉が萠える、春が來る。たゞ冬の夜が次第に明るく、〃あけぼの〃の美しさを示して、陽光が輝くやうに。

每日續く灰色の空のかなたに、陽光がある、それが、灰色を消して全身を表はす迄、待つのだ。何んと新しい希望だらう。と彼女は、アパートの粗末な二重ガラスを每朝通して見つめるのであつた。

或る晚であつた。寒さの烈しい近頃は、むせ返るやうな酒場の中は、暖を求めて飛込む客で一杯であつた。十時も一寸過ぎたと思はれる頃、四人連れの青年が入つて來た。彼等は、もうかなり醉つてゐた。人手が足りなくて、幽香子は、仕方なく〃何をお通し致しませう〃と近づいた。ロイド眼鏡の一人は〃僕等は、友人の送別會をやつて來たんだ、もう酒は飮めないや。こいつがねカフエーを知らんと云ふんで見學、視察にわざわざ御越しなされた。大いにサービスせよ〃〃まあ〃と彼女は困つた顏になつた。〃私もカフエーなんてどんな處か知らなかつたわ、此人は男なのに私のやうにカフエーを知らないなんて、何んて眞面目なんでせう。嫌ひなんだわ、きつと、私も決して好きな處とは思はないもの〃と心の中につぶやいた。そうして初めてカフエーに來たといふ男を珍らしさうに見つめた。

映畫「沈淸」を觀て

さゝき・つや

昨年の暮から引き續き病床にばかり親しんで、殆んど外出することが出來ませんでした。病氣が二つも三つも重なつて、一つが良くなれば、一つが惡くなるといつた具合で隨分苦しめられました。しかし此の頃では慣れてしまつて自分の體は自分が一番よく判るといふ自信が持てるやうになり、體の調子によつて自分で調節をとつてゐます。そしてこれが結局もつとも良い方法だと信じてゐます。醫者にみてもらふやう親切に云つて下さる人もありますが、醫者からはつきりした宣告を受ける言葉が恐ろしく、それを聞いたが最後たちまち、ぐらぐらと崩折れてしまふやうな豫感がしてなりません。どうせ死んで行くなら嫌やな病名を聞かされるより、此のまゝ何も知らないで逝きたいと思つてゐます。これは瘦せ我慢でも何んでもありません。私のやうに何もかも絕望し切つてこれから先何年も生き延びようと云ふ希望を持たないやうになると「死」は案外素直に受け入れられる氣持ちがします。せめて借金だけはきれいに濟まして、身輕なこゝろになつてから死にたい、と云ふのが唯一つの氣掛りです。

一日中狹い部屋にとぢこもつて居ても、何處となく柔い春の氣はひが感じられます。窓を開けて、そこから仰ぐ僅かな空の色をみるのが每朝のたのしみです。こんな淡調なわびしい私の生活の中へ、突然新聞社から半島映畫「沈淸」の豫告ニュースが送られて來ました。それは私の書いた詩篇がその映畫の宣傳文に引用されたからでした。

「朝鮮の古典文學として「春香傳」と共に燦然たる光りを放ち、未だに巷間婦女子の熱淚を絞りつゝある――」と

その宣傳文はなかなかの名文でありました。「春香傳」は張赫宙の日本譯を讀んで可成り興味を感じた記憶が未だに殘つてゐます。朝鮮の眞の姿を認識する爲には、先づ其代表的古典文學を通じて考へなければならないのは、何處の國の場合でも同じだと思ひます。「孝子沈淸傳」が朝鮮古典文學として、どの程度の價値を有するものか、私は少しも判りませんが、廣く民間に流布され喧傳されてゐることは事實のやうです。それは私の家に居る半島人のボーイに聞いても、洗濯屋の外交員に聞いてもみんな得意になつて說明してくれました。私は豫備知識を得るために、努めてそれらの人に話かけました。

今迄、半島人自身に於てさへとかくかへりみられることのなかつた朝鮮の古代文化が最近新らしく再認識されるやうな氣運に向つて來たことは確かによろこんでいゝことであると思ひます。古典に對して關心を持ち始めたことは、とりもなほさず彼等の正しい文化昂揚を意味するものとして注目すべきです。

二十五日の夜、私は豫め上映の時間を問ひ合せて於いて出掛けて行きました。觀客の殆んど全部が半島人で埋められてゐるのも、當然なことではありますが、私にはちよつと奇異に感じられました。

「沈淸」といふ純情可憐な娘が盲目の父を救ふために、身代金三百石を貰ひ、船人に買はれ「水神」の犧牲となり怒濤の中へ身を投じる、と云ふのが大體の筋であります。ストオリは平凡な傳說的悲劇で、別に珍らしくもありませんが、原作を讀んでゐないのでどの程度に近代化されてゐるのか知る由もありませんが、映畫では古典的な感じは少しも受けとれないやうでした。

監督に就いて――筋の運び方に智的な飛躍がないため、あまりに平明で物足りなさを感じさせられました。沈淸が船人に買はれて行くことを決心するあたりはもつと突き込んだ描寫があつてもいゝと思ひました。

主役沈淸を演じた金素英さんは、半島の誇るスターだと聞いてゐますが、噂の通り立派ないゝ女優さんだと思ひました。文藝峰にしても此の人にしても、半島の女優さんは弱々しい哀婉切々と云つた感じが强く、明朗な健康さに缺けてゐるのが共通してゐるやうですが、これは一つの民族性の表はれではないかと思ひます。

劇を觀ても映畫を觀ても、私は自分でも恥かしい程直ぐ泣けてくる癖があるのですが此の映畫を觀てゐて、左程悲しいとは感じませんでした。なんだか美しい夢をみてゐるやうな氣持ちでした。私の前にゐた三人連れの若い半島の女はハンカチを顏に當てたまゝむせび泣いてゐました。私はそれを聞いてゐて、ふつと民族的な感情の距離を考へたり、私自身が海峽を渡つた當時の事があれこれ頭の中を去來したりして、どうしてもしつくりと私の感情に溶け合はないものがあるのをどうすることも出來ませんでした。これは半島の人と永いこと交際しても何か割り切れないものが殘るのと同じことだと思ひました。

私のこゝろを强く引きつけたのは、朝鮮の琴の伴奏とその哀調をこめた獄聲でした。今この感想を書き乍らも、條々とした悲しい餘韻が聞えて來るやうな氣がしてなりません。あれは、確かに効果的であつたと感心致しました。

背景を彩る朝鮮風景と、その原始的な風俗は如何にものんびりとした悠長さが感じられて、美しい繪を見てゐるやうに印象的でした。此の點カメラの技術的うまさを賞讚したいと思ひます。

まだもつと書きたいと思ひましたが、赤熱が出て來たのか指がふるへてなりません。これでペンを置きます。

最後に映畫「沈淸」は、その物語りと同じやうに、傳說的な美しい抒情詩です。

…三・二五夜…

通俗への顚落

―高見順「都會の雌雄」―（『新潮』四月號）―

讀後、これは通俗小說だと思つた。現代文學らしい言ひ廻しはふんだんにあるけれども、內容は全くの通俗小說だ、さう思ふのである。

東京で雜誌社に勤めてゐる少女、香水會社に勤めてゐる男、二人の間に起る變つた戀愛物語を中心にあれやこれやと都會の小市民生活の相が書かれてゐる。しかし話術の巧妙さにも拘はらず、その骨筋は極めて通俗的なものなのである。

これは高見順の一種の顚落ではあるまいか。（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△仁愛（創刊三月號）發刊祝詞、「滿赤支部二位一體制の完全なる運用に就て」木崎龍「社會事業と映畫」澁谷彌五郞「滿洲國社會事業と諸問題」その他の記事を盛る（新京北安路五〇一、滿洲國赤十字社、三十五錢）

△關東局物價賃銀調查月報（昭和十三年十二月分）（關東局）

△斯民（四月一日號）非常時日本の美術、師道高等學校女子部等をグラフで紹介、その他內外時事解說文藝等を盛つてゐる（新京中央通、滿洲國通信社、一角三分）

△業務資料（三月號）ハンス・トラウブ「新聞、映畫、ラヂオ」その他の研究を揭載（滿洲電信電話株式會社考查課、三十錢）

△滿洲評論（四月一日號）時評「興亞議會を顧みて」「擴充された滿鐵調查部への期待」關口猛夫「滿洲國財政における厚生費文化費の現狀」高見成「朝鮮米の輸出統制問題を繞りて」堀勇雄「義經傳說の展開過程」等（大連市大廣場東拓ビル滿洲評論社、十五錢）

△滿洲の物產　持てる國滿洲の博物誌ともいふべきもの、鑛物動物植物の各種生產品について說明してゐる、豐富に各種の文獻を擧げてゐるのが喜ばしい（新京中央通六、滿洲事情案內所、一圓七十錢）

△滿洲鹽業事情　滿洲國の鹽政、鹽價の改正滿洲國の海鹽、湖鹽岩鹽、關東州の鹽業、工業鹽と日滿關係、增產計畫等に分つて解說した一書（新京中央通六、滿洲事情案內所、三十錢）

△電業（四月號）鮎川義介「滿洲開發の心がまえ」「社長縱橫談」「熱河承德」文藝等（電業社員會、二十錢）

△滿洲重工業資源の開發と滿業の使命　一枚刷說明書（滿洲重工業開發株式會社）

△滿洲經濟情報（三月號）前途洋々たる葫蘆島の槪貌その他經濟情報を盛る（新京西四道街一三、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

敗戰支那の記錄

上海の一年 (13)

邵洵美　大內隆雄譯

彼等が歸つて來たのはもう晝過ぎだつた。私達は彼等が車を降りてからずうつと危險であつたといふことを聞いた。もと〳〵彼等が新新公司の所を通つた時に幾んど空からの流彈に當らうとしたのであつた、南京路では數人負傷したものがあつた。楊樹浦へは行けさうもなかつた、河南路の東はもう交通が出來なかつた。大陸大樓の前面にはもう鐵柵が廻してあつた。金は二百數十圓になつた。一擔半の米、八袋の麥粉、四袋の米の粉、六匹の鹹魚、皮蛋を二圓、それから漬物を少し買つた。一ヶ月は恐慌を來すこともないだらうと思つた。

その日の午後大世界の不祥事が起つた。私達は階下にゐた、みんなは地震かと思つた、大爆音などは聞かなかつた、大世界の話を聞いてから程なくして耳に大きな音が聞えた、眼の前がまつ暗になつた、そして忽ち部屋中に灰が舞つた外では人々が騷いでゐる、私達はびつくりしてしまつた。それは私達の家の後ろの家に流彈があたつたのだつた、瓦のかけらが澤山とび、屋根には大きな穴が開いてゐる、屋上から灰塵が露路にいつぱいになつた。佛工部局からは直ぐ調查にやつて來た、天井の奧から爆彈が出て來た、一尺くらゐあつた。腿のやうな形だつた、それは爆發しないでゐた。大世界のことなどは本當とも思へぬくらゐだつた。

この流彈が發見されてから露路中が忙しくなつた。此處の住人の中に辯護士が一人ゐて住人會議を開くことを發起した、一人の醫者が會議の席上で燒夷彈と毒瓦斯の危險について說明した、そこで桃源邨戰事救護委員會が成立した、執行委員を選擧し、發起人が主席になつた、私の妹婿が會計師だしもう一人の鄰人と正副會計に當選した、そして每戶金を出して砂や消火器、綿花、紗布、藥等を買ふことになつた、午後の會議を三回開いた、そのため各委員の細君が文句を言ひ出した。每回會議が時間通りに開かれず、又會議が開かれると數時間續くので、時には夕食がつめたくなつてしまふのだつた。數日經つて、消火器が露路の壁の上に出現した、私の妹婿は用事があつて上海を離れねばならなくなるかもしれぬので、この會議の進行狀態は私は直接には聞かれなくなつた。

國民大會行事に錦上更に花

煌く聖火の下に 華麗、春宵の饗宴

全市を"不夜城"に……"興亞春會"開く

協和會創立以來初めての大々的催しである宣詔記念國民動員中央大會實施方法については政府、協和會其他の關係者をもつて國防會館二階に事務所を設き協議を進め、この動員大會を機に東亞諸民族の團結精神と勃興する亞細亞の意氣を昂揚せしめ、東亞新秩序建設の眞義を廣く國民に體得せしめるため、協和會各分會代表、全國義勇奉公隊員、青年團員、國婦、學生各團體代表團員五萬人の動員中央大會分列式、大行進、隊團旗の授與式を嚴肅盛大に擧行するが更に當大會の持つ建設的訓練的意義と對應し明朗なる建設的機運を釀成する目的をもつて「興亞春會」を五月二日夜大同公園、兒玉公園で開き動員大會參加者全員をもつて興亞青年の明朗繪卷を操り展げることゝなつた

當夜は驛前、康德會館前、泰發合、兒玉公園入口、大同公園入口に電飾アーチを設置、大同大街各建築物にはイルミネーションを點じ、全市の主要部をさながら白晝の如き不夜城と化せしめ歡樂街、映畫館、會社、大商店等には趣旨に因める裝飾を慫慂、假裝行列、高脚踊、跑旱船、要龍燈を全市に游行せしめることゝなつた

その他大同廣場大會場には燃ゆるが如き青少年の熱と興亞の聖業に振ひ立つ崇高なる榮譽を象徵する「興亞の聖火」を點火し、大同公園、兒玉公園の兩會場では餘興として白系露人青年音樂團、新京音樂協會の音樂、滿映演員の協和舞踊、戲劇研究會の滿洲劇、大同劇團の新劇、映畫、影繪芝居を行ひ文字通り全市をあげて盛大な「興亞春會」祭を展開することゝなつた

日支代表に參加交渉 大會プログラム決定

國民動員中央大會、隊團旗授與式、分列式、大行進は左の如く決定した

一、協和義勇奉公隊々旗、協和青少年團々旗授與式は二日午前九時半より大同公園碧波塘（池）南側廣場に義勇奉公隊代表五十六名（地方二十七名、首都三十一名）、青少年團代表並に引率者二千九百十一名、國外代表者百名、その他參加のもとに擧行され、嚴肅な隊團旗入魂授與式を擧行し終つて

一、午後二時より全員參加のもとに大同廣場で當日行事の華動員中央大會を開いたのち、大同大街より南に向けて約二萬人の分列式、市中大行進に移る

一、五月三日午後一時より協和會館大講堂で青年代表者交驩大會を開催、國外より日本青年代表者三十五名、蒙疆青年代表、北支青年代表、中支青年代表、南支青年代表各十名づゝ參加せしめるやう目下各機關を通じて交渉中である

東本願寺三大法會勤行 日滿支信徒參列

【京都國通】東本願寺では内地はもとより滿支の信徒十數萬を集め十一日から十日間左の如き三大法會を勤行する

一、支那事變戰歿者追悼法會光暢法主親修下に十一、十二の兩日本山大師堂で全國三十數區の信徒遺家族二萬餘名に對し勤修

一、支那事變戰歿軍馬、軍犬軍用鳩追悼法會、十二日午前十時から同じく大師堂に於て物云はぬ勇士の武勳を讃えて追弔讀經を行ふが、第十六師團各隊から代表軍馬五十頭を始め軍犬、軍馬多數が參列し法會後市中行進を行ふ

一、現如上人十七忌法會、十三日から廿日迄七晝夜に亘り一山を擧げて同派最高の豪華法會を展開する

なほ十三日には北京女子中學校教職員生徒五十六名が入洛午前十一時から本山議事堂で日華佛教婦人交驩大會が開催される

集金横領犯捕る

市内大同大街海上ビル地下食堂主任寺崎正男（三四）は去る六日同食堂の集金五百餘圓を横領拐帶行方を晦ましたが首都警察廳の手配により十一日大連警察署で逮捕された

白露人事務局で チエホフの集ひ

白系露人の一年中で一番大きな祭日"復活祭"は去る九日から一週間で其間各地各樣の催物や行事で賑ふが新京白露人事務局では十二日チエホフ命名日にあたり午後三時から七時迄寛城子白露人事務局に在京白露人子供を集めポポフ氏がチエホフに關するお話を

青年學校男子研究科入學式

新京青年學校男子本科研究科の本年度新入生徒は現在のところ六十一名となつたが、これが入學式は十一日午後七時半より室町小學校講堂にて嚴肅に擧行された、尚十一日午前九時半入學式を行つた女子本科研究科の新入生は五十四名、去る七日より授業を開始した男子專修科生は八百七十三名、女子專修科生は五十名である

商工公會訪日團 壯行晩餐會

新京商工公會主催でかねて光進日本の經濟視察團を募集中であつたが、市内滿系實業家十七名の申込みあり、これにしたのち奎議、舞踊其他催物に打ち興じる豫定である、尚十四日は午後九時から翌日午前二時まで舞踏會を催すことになつた

加へて商工公會並に市公署側の指導員を加へて一行廿二名は愈よ十二日午後十時五分發列車で出發することゝなつたが、これに先立ち一行の顔合せ及び壯擧を祝する意味の晩餐會を十一日午後六時から南廣場盆興樓で開催、隔意なき懇談に杯を擧げて和氣靄々裡に同八時散會した、尚團長は市内入船町四ノ二一麥粉雜貨董子山氏、副團長富士町四ノ二八糧棧代理馬心一氏である

爲替窓口のオトリは 意外にも實母

何も知らなかつたと自首

郵政管理局爲替係の職を利用し間島省龍井街金融聯合會理事松尾吉人氏が新京郵政管理局宛に拂戻方を請求した三千四百圓を女をオトリに使つてマンマとせしめた市内西四馬路通順二條胡同三〇居住金家寶（一九）が首都警察廳に逮捕されたことは既報の通りであるが、オトリに使つた女は事もあらうに實母金劉子（三九）で同女は譯も解らず息子の入智惠のまゝに三千四百圓を大經路郵政局から引き出し、その金を持つた儘實家に滯在してゐたが、金家寶逮捕の新聞記事を讀みきかされて吃驚仰天、半月間に使つた殘り二千八百圓を持つて十一日午後一時ごろ、首都警察廳に自首して出た、取調べの結果全く事情を知らなかつたことが判明費消した六百圓は親類一同が辨償することになつて身柄は即日釋放された

酪農經營座談會

滿鐵北滿經濟調査會の招聘で北滿の酪農事業を視察中であつた北海道帝大教授渡邊侃、製酪組合聯合會技師長出納洋一の兩氏が來京したので產業部畜產司では關係各方面を招き十三日午後二時から軍人會館で兩氏を中心に「北滿の酪農經營」に關する座談會を開催する

若き產業戰士 大學憧の大陸へ

きのふ現地へ出發

滿洲國產業部、滿洲鑛工技術員協會斡旋のもとに內地十四縣より募集した中等學校卒業者を技術員とし小學校卒業者を技術工とする六百卅六名の鑛工技術員實修生赴任團第一班は各縣別に十四縣に分れ總指揮產業部千葉事務官、副指揮高橋屬官以下各隊指導者に引率され十一日午後二時大港のありぞな丸で來滿、同二時半本船よりの賑かなレコードの伴奏に送られ春雨そぼ降る中を潑剌たる元氣で上陸開始隊伍堂々鮮かに埠頭に集合、奉天の滿洲飛行機、阜新、新京、西安、北票の各滿炭、奉天の滿洲羨器、新京の電業、奉天の滿洲工場、阜新の滿洲輕金屬、鞍山の昭和製鋼所、新京の滿洲鑛山、奉天の滿洲通信機、鞍山鋼材の各社別に整列點呼を受けたのち千葉事務官の訓示を受け、それより市電に分乘して羽衣町大連市場三階及び大連驛構內に收容されたが、一行は午後八時卅分臨時列車でそれぞれ現地に向つた、これ等若き產業戰士は各所で一年間技術者としての教育を受けたのち大陸開發の各部門に活躍、滿洲人の指導者として建設事業に從ふものである

なほありぞな丸は日滿航路の貨客輻輳に對處してこれが緩和のため大阪商船が南米航路より臨時に二航海だけ日滿連絡船として轉配したもので、右練習生のほかに約百名の一般旅客が來連した、同船は十三日午前十一時內地に向ふ旅客を滿載して復航する

血で築く開拓の人柱甲斐貞一氏

俺は日本人だと 事務所を死守

匪彈全身に壯烈殉職

七日夜樺甸縣第五區木箕河の匪襲當夜における同地鮮拓土地主任甲斐貞一氏（五三）＝廣島縣出身＝の壯烈な殉職が死線を越えて敎化大正旅館に負傷の身を横へてゐる夫人よねさん（四〇）によつてもたらされた、即ち襲擊當夜鮮拓事務所にあつた甲斐氏は突如夜陰をつんざく銃聲に匪襲を知り、匪團は早くも樂察署を襲擊するを知るや直ちに部下三名を招集、大湖子事務所へ急報を命ずると同時に靜かに「私は土地主任で此處の責任者だから飽くまで事務所を死守する、君達は各々道を變へて脱出し生命を全うし飽くまで作業に邁進して呉れ」と毅然たる決意を眉宇に漲らして夫人よねさんとゝもに重要書類を收容した金庫の前に座を占めて從容として時を待つた、三名の部下はとゝもに事務所を死守せんことを願つたが、上長の命もだし難く夜陰にまぎれて脱出するや否や早くも十數名の匪賊はドヤドヤと事務所に侵入、甲斐氏に向ひ拳銃を擬して部落の物資食糧の所在を言へと脅迫したが、甲斐氏は「俺は日本人だ、左樣な事は斷じて言はぬ、君達の手にかゝるのは殘念だが、日本人の死に方をよく見て置け」と大喝してハッタと睨みつけた、この藥の餘韻まだ去らざるうちに數名の匪賊の手によつて全身に數發の彈丸を受け事務所內を鮮血の海と化し五十三歳を一期として開拓の人柱として壯烈な殉職を遂げたのである、夫人よねさんはその流彈を頭部に受けてその場に昏倒したが、程經て蘇生し九死に一生を得て敎化に辿りつき大正旅館において醫師の手厚い手當を受けてゐるが、見舞ひの記者に對し

思ひ出してもゾッとしますそれでも主人が立派に死んで行つて呉れたのが日本人として何よりの誇りですと絕對安靜なので言葉渉なに語つた、なほ甲斐氏は長女が朝鮮に嫁してゐる外子供はない

在滿インテリの 動向を見たい

島木健作氏きのふ來京

純文藝中堅作家島木健作氏は十一日午前十一時四十二分新京驛着のぞみで單身來京、ミクニホテルに投宿したが、來滿の感想を次の如く語つた

今度の旅行の結果が小說になつて現はれるかどうか判らぬ、今のところ旅行記位は書くつもりだが、題材を求めての旅行といふのではない、滿洲のインテリや役人の動向、開拓地の現狀等を視察體驗したいと思ふ、別にスケデュールがきまつてる譯ではないが、新京に二、三日滯在の上六月まで約三ケ月間各地を見て歩きその間北京へも行つて來たいと考へてゐる【寫眞は島木健作氏】

"春雨"本調子

好天昨夜遂に崩る

雨を呼びそうな低くたれ罩めた晝間の空模樣は遂に昨夜九時頃から雨となつて國都の町はシトシトと舗道をたゝく春雨にしつぽりと濡れた、この雨は本年に入つてから二度目の雨で、といつても去る廿三日は霙、雨らしい雨といへば初めてゞある、珍らしい時ならぬこの雨は道行く人々を戶惑ひさせ、軒下にたゝずみ雨宿りのひとゝきにはるか故國を想はせる春雨情緖を描きだしたが、何か知ら人々の感傷を唆つた、觀象台では語る

例年この頃ともなれば決つて降る雨です、今日の雨量は〇・六ミリで量としては多いものではなく、これは新京西方に起つた複低氣壓とハルビン北西に起つたこれをつなぐ不連續線によるもので、十二日の明け方まで降り續くで

綿聯第一部 會員打合會

綿業聯合會は十二日午前十時より日滿軍人會館において產業部より稻澤事務官その他出席、第一部會員奉天紡紗、內外棉等十社の參集を求め原棉手當、混紡その他生產計畫時免品等に關する打合せをなすことになつた

皇軍御遺骨着京

今朝十時半故國へ

北滿治安肅清の散華、皇軍將兵の遺骨〇〇柱は十一日午後三時十分哈爾濱方面より、同午後七時半吉林方面より夫々鄕軍各分會、國婦等銃後諸團體の出迎へ裡に到着、直ちに記念公會堂に安置された、同夜午後九時三十分より御通夜を營み、十二日午前十時三十分新京發故國へ無言の凱旋をする【寫眞はお通夜】

そよかぜ號バンコックに安着

【東京國通】十一日午前八時十分廣東を出發したそよかぜ號は午後三時五十分（滿洲時間）無事バンコック・ドン・ムアン飛行場に安着した旨航空局に入電があつた

大同學院卒業式

大同學院第一部第十期生（一般行政官）七十五名の卒業式は十四日午前十時から擧行する

諺文紙滿鮮會議

十一日午後二時より滿洲弘報協會々議室において諺文新聞に關する滿鮮連絡會議が開催され、滿洲側より關東軍報道班中島少佐、滿洲國弘報處武藤處長、岡田情報科長、治安部別府檢閱科長、阿部事務官森田弘報協會理事長、三浦同理事、山口滿鮮日報主幹、朝鮮側より朝鮮總督府古川圖書課長、駐滿大使館松島朝鮮課長、服部課員等出席、森田理事長の開會の挨拶につぎ

一、滿洲國內における諺文新聞に對する方針

二、同方針に伴ふ滿鮮兩者間の連絡協調に關する事項

の二案を審議、午後五時散會した

●松田家お目出度● 市內豐樂路三〇二松田彌三朗氏長女一枝（二四）さんと毛利利男氏（二五）は三木廣一、江口正久兩氏夫妻の媒妁に依り婚約整ひ十一日新京神社に於て華燭の典を擧げたが、同日午後六時から中央飯店で結婚披露宴を張つた

ジヨンストン 博士夫妻離京

國都見學のため來京中のワシントン大學教授ジヨンストン博士夫妻は十一日午後九時四十分新京發大連に向つた

荒井領一郎翁永眠

【ニューヨーク十日發國通】日米生糸貿易の先驅者として、日米親善功勞者として知られる荒井領一郎翁は過般病臥中のところ十日朝ニューヨーク郊外の自宅で永眠した、享年八十五

ブロツタ

市公署行政科長の永戶君、仲々該博な知識の所有者で良く文化問題を論じ時に映畫に對しては一見識をもつてゐる▼彼は說く「市民の隣保相愛觀念涵養の一つとして引越しそばを配れ、樂しみのない兒童等は小鳥の巢をつくつて樹にかけ自然にしたしめ」と▼これだけではどうもそばやの宣傳員みたいだからついでに「市營そばやを開いて一杯三錢か五錢で安くうまいそばを市民に提供せよ、何ならたゞでも良い、鳥の巢をこさへるのも良いが、それよりも巢をかける樹をもつと澤山植ゑてくれ」と、これは市民の聲だ

けふの天氣　西の風曇小雨模樣後晴
きのふの氣溫　最高一五度九　最低一度一

[illegible]殿膝栗毛

（禁上演上映） 中川雨之助 竹越一郎畫

奇遇（三百十七）

その時お銀は、そんな百姓の男のことなんか、殆ど眼中に置かず、我を忘れて、しきりに小首を傾けてゐた。

それはあまりにも、香島に能く似た女だと思つたからであつた。

しかし、香島の方には、なかなかそんな餘裕はなかつた

『若しや香島さんでは――』

思はずお銀の唇をこぼれた不審の聲であつた。

『エッ』

初めて、心を惹かれた香島であつた。彼女は、絡みついて來る男の手首を、強く振り拂つて、二三歩お銀に近づいて、暗の中で、ツクヅクその顔を視上げた。

『あッ、やつぱり香島さん……あたし、お銀ですよ』

『エッお銀！』

まさしくお銀だつた。白い顔の三日月形の痕が、カッキりと香島の眼に映つた。

香島には、憎いお銀であつた。怖ろしい女であつた。彼女は、現在のお銀を知らなかつた。軍平と一緒になつて、自分を誘拐した悪業のお銀だとばかり思つてゐた。

前にはお銀、後には百姓の男たち、香島は進退窮に谷まつた。

『香島さん、安心して、昔のお銀と違ひます。決して悪いやうにはしないから……』

杜絶れ〱の言葉の中に、どうかして香島を安心させたいと努力するお銀の眞心が動いてゐた。

百姓たちは、無我夢中だつた。

『手めえは、何處の女だ。一體、何處から姿を現しやがつた。コレヤイ、この女はなおれたちが金出して、酒の酌に雇つた女だ。餘計な邪魔すると承知しねえぞ』

男たちは、だん〱人數を幷して、お銀にも喰つてかゝつた。

『なにを吐しやがる、間抜めッ』

もう斯うなると、御使者のお銀さまではなかつた。やつぱりもとの侠のお銀であつた。

彼女は、嘲笑と一しよに、先に迫つて來た男の横面を思ひ切りピシリと毆つた。

『ア、痛ッ。この阿魔、巫山戯やがつて』

毆られた男はいきなり武者振りついて來たが、もう大の字形に大地にツンのめつてゐた。

『あれッ、何て恐ろしい力だソレ油斷するで無えぜ』

皆が手に唾して飛かゝつたが、結局女二人のため散々に惱まされて、誰もゝう手出しをする勇氣はなかつた。

『サア、此方へ……』

お銀は、疑ひ惑ふ香島を無理に引立てゝ元の切戸へ姿を消してしまつた。

『あッ。彼宿の客だ。畜生ッ！』

叩きつけられたまゝ地上にへたばつてゐた一人が、宿の二階を指して、口惜さうに叫んだ。

『さうだ〱、馬鹿にしやがつて。サア行つて女を取戻して來う、みんな乘込め〱』

泥だらけになつた連中が、一旦勢揃ひの上で、ゾロ〱と宿へ乘込んで來た。

そんな騷ぎが、裏の空地で起つたことなぞ、夢にも知らなかつた宿屋では、寢耳に水で驚いた。

『裏の座敷に、女客が泊つてゐるだらう。その女に會はせろ。大きに文句があるんだ』

『その女は、俺たちの呼んでゐる女を横取したが、その上みんなを酷え目に遇はしやがつた。只だ詑つたぐらゐぢやチヨックラチヨット、虫が納まらねえぞ』

『サア女を呼べ。呼ばなきや乘込んで行くだ。案内してくんろ』